

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[国語]

	発行者名	2 東書	15 三省堂	17 教出	38 光村	
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、読むことの教材の後に、語彙力を高めるコーナー「広がる言葉」を設けている。 ○学び方を身に付けられるよう、教材のはじめに「学習の扉」を設けて学習の手立てを掲載している。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、単元末に漢字の練習問題を掲載している。 ○学習の見通しを持てるよう、各教材に学習の手立てを掲載した「学びの道しるべ」を設けている。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、教材毎に学びの重点に関する説明を掲載している。 ○思考力・判断力・表現力を高められるよう、巻末に「学びのチャレンジ」という単元を設けている。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、各単元に学びの重点を示している。 ○思考力・判断力・表現力を高められるよう、各学年の巻末に振り返りのコーナー「学習を振り返ろう」を設けている。	
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習意欲を高められるよう、各学年に様々な種類の文章作品を掲載している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、教材末及び巻末に関連図書や読書活動について示している。	○学習内容に親しめるよう、古典の教材に関連した作品や資料を掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、各学年に持続可能な社会の実現に関連した教材を掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、各学年に情報活用に関する教材を掲載している。 ○学習内容に親しめるよう、3年間で様々な伝統的な言語文化に関する文学作品を掲載している。	○学習に関心を持てるよう、各学年に今日的な課題についての作品を掲載している。 ○学習に親しめるよう、各学年に音読教材を含めた複数の古典作品を掲載している。	
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習内容を理解できるよう、すべての教材に考えるヒントを記した「てびき」コーナーを設けている。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、各学年に物語仕立てやクイズ感覚で取り組める教材を取り上げている。	○発展的な学習に無理なく取り組めるよう、脚注及び巻末に関連図書を掲載している。 ○学習内容に親しめるよう、各学年に現代作家の作品を掲載している。	○思考力を高められるよう、各単元末に発展学習につながる読書教材を紹介するページ「広がる本の世界」を設けている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、発達の段階に応じて生徒にテーマや課題を問いかける教材を掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、各学年に本県ゆかりの作家の作品を掲載している。 ○学習に無理なく取り組めるよう、各学年の説明的な文章の学習で教材の扱い方を工夫している。	
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、巻末に3学年共通の言語活用能力に関する資料集を掲載している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、ページ番号横に他教科関連マークを示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、巻末に3学年共通の「学習用語辞典」を設け、学習に役立つ用語がまとめられている。 ○学習したことをさらに深められるよう、巻末の「資料編」に補助教材を掲載している。	○身に付けた学習内容を活用できるよう、各学年に現代的な課題に関する単元を設けている。 ○学習したことをさらに深められるよう、巻末に発展的な学習につながる資料を掲載している。	○思考力を高められるよう、全学年の巻頭に考えるための手順や図式をまとめたページ「思考の地図」を掲載している。 ○学び方を身に付けられるよう、各学年に情報に関する教材を掲載している。	
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容に親しめるよう、巻末に様々な種類の作品や資料を掲載している。 ○学習したことをさらに深められるよう、「読むこと」の後に学習したことを生かせる「書くこと」「話すこと・聞くこと」を配列している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、習得した基礎的・基本的な内容を活用できる教材を配列している。 ○学び方を身に付けられるよう、各学年の巻末に読み取り方を一覧にしたページ「読み方を学ぼう」を設けている。	○思考力・判断力・表現力を高められるよう、古典単元に近代文学の作品を加え、伝統的な言語文化の作品として関連させている。 ○身に付けた知識を活用できるよう、各学年の巻頭に学びを広げるための資料をまとめたQRコードを掲載している。	○学習の見通しを持てるよう、教材の最後に学習全体を見通せるページ「学習」を設けている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、各単元に課題解決の手掛かりとなるQRコードを掲載している。	
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習に無理なく取り組めるよう、各学年とも7単元と巻末の資料で構成されている。 ○学習の見通しを持てるよう、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の単元に、活動の手順や時間の目安を示している。	○学び方を身に付けられるよう、説明的な文章と文学的な文章を均等に配置している。 ○学習への理解を深められるよう、文章を読み解き、深く味わうことをねらいとした単元に多くの時間を配分している。	○学習の見通しを持てるよう、巻頭に1年間の学習内容をまとめたコーナー「言葉の地図」を設けている。 ○学習内容に親しめるよう、巻末に文法や言葉に関する解説資料を掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、各学年とも8単元と巻末の資料で構成されている。 ○学習したことを深められるよう、各学年に文法の基本的な内容の定着を図るための補助資料を掲載している。	
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、脚注に新出漢字の音訓を記載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、情報のまとまりを線で囲んだり、太字にしたりして記載している。	○学習に無理なく取り組めるよう、カラーユニバーサルデザインで配色を統一し、全ての生徒に配慮している。	○古典の美しさを感じ取れるよう、各学年とも古典の本文が楷書体で表記されている。	
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、各単元の始めに内容に関連した詩歌や写真を掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、内容に関連した図やグラフ、写真を掲載している。	○学習内容に親しめるよう、吹き出しを用いて学びの重点を簡潔に示している。	○日本語の豊かさを感じとれるよう、巻末に様々な表現を掲載している。	
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○学習意欲を高められるよう、古典教材に折り込みや見開きのページを取り入れ、興味関心を持たせている。	○学習場面で使いやすいよう、巻末の折り込みページの紙質が丈夫で扱いやすくなっている。	○学習場面で使いやすいよう、裏写りにくく活字が見やすい用紙が使われている。	○学習に無理なく取り組めるよう、字体や色彩にユニバーサルデザインを採用し、全ての生徒に配慮している。	
概要		基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、読むことの教材の後に、語彙力を高める「広がる言葉」コーナーを設けている。また、学び方を身に付けられるよう、教材のはじめに学習の手立てを掲載している。	基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、反復による繰り返し学習ができる3学年共通の学習用語辞典を掲載している。また、脚注及び巻末に関連図書を掲載している。	思考力・判断力・表現力を高められるよう、巻末に設けた「学びのチャレンジ」に発展問題を掲載している。また、学習内容に興味・関心を持てるよう、各学年に情報活用能力に関する教材を掲載している。	学習内容に興味・関心を持てるよう、各学年に話題の作家や本県ゆかりの作家の作品を掲載している。また、学習に親しめるよう、各学年に音読教材をはじめ様々な種類の古典作品を掲載している。	

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[書写]

	発行者名	2 東書	15 三省堂	17 教出	38 光村
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう、1・2学年では2回ずつ、まとめと書写テストの頁を設けている。 ○学習したことを深められるよう、教材の最後に、互いの文字について、仲間と説明し合う場を設けている。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、各教材冒頭の「書き方を学ぼう」には、書く時のキーワードがインデックス形式で示されている。 ○基本的技能を身に付けられるよう、基礎編では、正しい姿勢や筆の持ち方などについて、5頁にわたり、動画付きで説明している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、巻頭部分には、話し合い活動を通じた学び方の例を示している。 ○情報活用力を身に付けられるよう、巻末に、目的に合った情報の整理の仕方の例を2頁に渡って掲載している。	○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、学習のポイントである「学習の窓」を設定している。 ○学習したことを深められるよう、別冊の硬筆練習帳「書写ブック」には、毛筆での学習を生かして書き込む欄を豊富に設けている。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○相手や目的に合った書き方を身に付けられるよう、書写活用ブックの冒頭で、フローチャートを使って適切な伝え方の例を示している。 ○将来につながる書写力を身に付けられるよう、コラムには、手書き文字を使って仕事をしている4人のインタビューを掲載している。	○学習や日常生活で生かせるよう、数字やアルファベットの字形、葉書きの書き方について、実際に書いて確認する欄を設けている。 ○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、巻末に、楷書と行書の毛筆補助教材を掲載している。	○学習の成果を実感できるよう、学習の始めに試し書き、終わりにまとめ書きと応用の欄を設けている。 ○各教科の学習で活用できるよう、1年生の始めの教材で、縦書きと横書きのノートの書き方例を、朱書きによる解説を添えながら示している。	○多様な文字文化について興味・関心を高められるよう、表紙裏で、書くための道具についての資料と、Web資料も閲覧できるQRコードを掲載している。 ○学習したことを深められるよう、巻頭に、対話の様子を表した写真を掲載し、学習の進め方を示している。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○関心・意欲を高められるよう、「文字のいずみ」では、時代を超えて受け継がれてきた文字文化を豊富に取り上げている。 ○書写への意欲を高められるよう、巻頭で、各学年で学ぶ内容や書写を学ぶ意義について掲載している。	○書写への関心を高められるよう、巻頭と巻末で、生徒には馴染みの深い作者の詩や歌詞を硬筆で掲載している。 ○季節を表す言葉への関心を高められるよう、資料編には、月毎の時候の挨拶例を掲載している。	○書写への関心を高められるよう、2年生で、郷土出身作家太宰治の「走れメロス」を教材として扱っている。 ○実社会で活用できる力を身に付けられるよう、「書式の教室」では、往復葉書きやエアメールの書き方などを数多く掲載している。	○言葉への関心や理解を深められるよう、「季節のしおり」では、国語の教科書に掲載されている季節の言葉を書いて味わう場を設けている。 ○将来への夢を描けるよう、3年生の教材では、アスリートなどの言葉を紹介している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○身に付けた力を活用できるよう、「生活に広げよう」では、全学年3頁にわたって、具体的な学習活動例を取り上げている。 ○小学校の学習との関連を意識できるよう、1年生の最初に、「小学校の学習を振り返ろう」という単元を位置付けている。	○書く力を確実に身に付けられるよう、各学年末では、これまでに学習したことを活用する教材を設けている。 ○行書の特徴を理解できるよう、行書の学習の冒頭では、端的な言葉を用い、その特徴を説明している。	○意欲的に課題解決に取り組めるよう、国語科の教科書で扱った馴染みのある教材を数多く掲載している。 ○高等学校の書道への興味を持てるよう、コラムや巻末で、美しい古典作品の写真を数多く紹介している。	○小学校で学習したことを活用できるよう、「学習のはじめに」で、字形の整え方について、キーワードを使って説明している。 ○学習したことを深められるよう、教科書の構成が学習内容のつながりを意識できる配列となっている。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○思考力を高められるよう、3年生には、書き手の意図を文字に表現する教材を取り上げている。 ○身につけた技能を活用できるよう、書写活用ブックに、読みやすい書き方について、書写力を向上させる8項目としてまとめている。	○自らの学びを実感できるよう、巻頭に、1年及び3年時の自分の文字を書き残す頁を設けている。 ○学習の目的に合わせて活用できるよう、教科書は、「基礎編」「本編」「資料編」の順で配列している。	○環境問題に対する意識を高められるよう、2学年で、環境保全をテーマとしたポスターの書き方を教材として設定している。 ○毛筆の基本的な運筆方法を理解できるよう、教科書に掲載されているすべての毛筆教材に、QRコードによる動画を設けている。	○学習内容を深められるよう、教材に、学習の参考となるQRコードを設けている。 ○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、初めての行書の学習では、その特徴について4頁に渡って掲載している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容を確実に身に付けられるよう、1教材1目標の構成としている。	○学習したことを深められるよう、各教材の最後に、振り返りを記述する欄を設けている。	○小学校での学習を活用できるよう、1年生では、楷書に関わる教材を取り上げている。	○学校生活や日常生活で活用できるよう、巻末部分には、手紙の書き方等を取り上げている。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習したことを活用できるよう、毛筆の手本の左端に示したポイントを色で区別している。	○学習の流れを視覚的に捉えられるよう、単元の基本構成を絵記号で示している。	○目的に応じた選択ができるよう、各活動の教材には、使用する筆記用具の記号を付している。	○学習意欲を高められるよう、学習のヒントとなるキャラクター等は、黒と青のみの配色としている。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○行書の特徴を理解できるよう、初めて行書を学ぶ教材では、書き方を分類し示している。	○課題を明確に捉えられるよう、毛筆教材では、毛筆に関わるポイントのみの記載としている。	○筆使いを習得できるよう、毛筆教材では、朱墨による筆先の向きに加え黒矢印で筆の流れを示している。	○学習内容が理解できるよう、全教材で、書体を使い分けて表記している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○書く活動を十分に行えるよう、横幅の広いA B版を採用している。	○容易に広げて確認できるよう、巻末に、行書と楷書の書き方のポイント10項目を織り込んでいる。	○意欲的に学習できるよう、横幅の広いA B版で、学習内容や手順を示している。	○視覚的に捉えられるよう、毛筆の教材は、半紙原寸大で掲載し、筆先の向きや筆順を示している。
概要	学習したことを生かせるよう、活用教材を充実させている。また、資料で「書写力アップ」のポイントを扱っている。		自らの学びを実感できるよう、振り返りの場の充実を図っている。また、自分の文字を比較する場を設けている。	基礎的・基本的な技能や活用力を身に付けられるよう、教材で扱った題材を資料でも再掲するなど、繰り返し取り上げている。また、各教科や実社会で活用できるような教材を取り上げている。	学習したことを深められるよう、書き込み欄が充実した硬筆練習帳を別冊としている。また、全教材で、書体を使い分けて表記している。

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[社会（地理的分野）]

	発行者名	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、「スキルアップ」のコーナーを設け、資料活用の具体的な方法を示している。 ○学習したことを深められるよう、「みんなでチャレンジ」コーナーを設定している。	○学習の見通しを持てるよう、世界の諸地域と日本の諸地域において単元のはじめに、単元を貫く問いを示している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に振り返りの活動を位置付けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末において、見開き2頁で学んだ内容を振り返る場を設けている。 ○学習を深められるよう、地域社会をよりよくするために取り組まれている各地の事例を掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、「スキルアップ」のコーナーを設けている。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に振り返りの活動を位置付けている。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、環境、人権、伝統、防災、情報等の現代的な諸課題に関わる資料を取り上げている。	○学習内容を理解できるよう、「世界と日本」「世界の地域」「日本の地域」の3つの編で構成している。	○学習内容を理解できるよう、日本の各地方の中で扱う題材について、自然環境、生活・文化、産業を取り上げている。	○学習意欲を高められるよう、東京オリンピックや大阪・関西万国博覧会等、最新の情報を取り上げている。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じた工夫や配慮がなされているか。	○学習意欲を高められるよう、青森ねぶた、津軽塗等、本県の自然や文化、産業を取り上げている。 ○学習意欲を高められるよう、インターネットを使った学習ができるQRコードが示されている。	○学習意欲を高められるよう、青森りんご、立佞武多等、本県の自然や文化、産業を取り上げている。 ○学習意欲を高められるよう、身近な地域の調査と防災を関連付けて掲載している。	○学習意欲を高められるよう、日本の各地方の学習の冒頭に、地方を概観できるイラスト地図を掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、青森ねぶた、津軽塗等、本県の自然や文化、産業を取り上げている。	○学習意欲を高められるよう、十和田湖、弘前ねぶた等、本県の自然や文化、産業を取り上げている。 ○学習意欲を高められるよう、身近な地域の調査と防災を関連付けて掲載している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを深められるよう、各単元末において、学んだことや考えたことを整理し、まとめる活動を設定している。 ○学習したことを深められるよう、同一の写真・グラフ・地図を地理・歴史・公民の各分野で掲載している。	○発展的に学べるよう、各単元の終わりに「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」のコーナーを設定している。 ○学習したことを深められるよう、世界や日本について、コラム「地理の窓」を設けている。	○学習意欲を高められるよう、現代的な諸課題に関するコラムを掲載している。 ○学習したことを深められるよう、「地域の在り方」の単元では、公民的分野と関連させた内容を掲載している。	○学習したことを深められるよう、小単元末に、「自由研究」の頁を設けている。 ○学習意欲を高められるよう、防災や環境問題、領土等に関するコラムを掲載している。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習したことを深められるよう、資料の読み取り方を解説する「資料から発見！」コーナーを掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、巻末に世界の主な国や日本の都道府県の概要がわかる統計資料や用語解説を掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、1単位時間ごとに、学習課題と対応させた「確認」「表現」のコーナーを設けている。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、「地理の技」コーナーを設けている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、地域の特色を視覚的に概観できる「導入写真ページ」を掲載している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、学習をまとめるための作業手順を示している。	○学習の見通しを持てるよう、導入で州・地方の自然や産業などの概要をおおまかにつかんでからテーマを追求できる工夫をしている。 ○学習内容を理解できるよう、側注に「見方・考え方」の欄を設けている。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、見開き2頁に1単位時間で扱う課題設定や自力解決のための資料を配分している。	○見通しを持って学習を進められるよう、見開き2頁に1単位時間で扱う資料を掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、見開き2頁に1単位時間で扱う資料を掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、見開き2頁に1単位時間で扱う資料を掲載している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を理解できるよう、本文中の重要な語句と漢字のふりがなをゴシック体で表している。	○学習内容を理解できるよう、判読しやすい配色や文字を使って表記している。	○学習内容を理解できるよう、本文中の重要な語句と漢字のふりがなをゴシック体で表している。	○学習内容を理解できるよう、本文中の重要な語句と漢字のふりがなをゴシック体で表している。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習したことを深められるよう、側注に学習を深めるための視点や活動内容を示している。 ○学習内容を捉えられるよう、簡潔でわかりやすい文章で表現している。	○学習したことを深められるよう、巻末に用語解説を設けている。 ○学習内容を捉えられるよう、丁寧な表現を用いて説明している。	○学習内容を深められるよう、側注に用語解説を設けている。 ○学習内容を捉えられるよう、丁寧な言葉で短くまとめている。	○学習したことを深められるよう、巻末に用語解説を設けている。 ○学習内容を捉えられるよう、丁寧な表現を用いて説明している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○幅広く視覚的効果が高いAB判とし、軽く、強度の高い紙を使用している。	○幅広く視覚的効果が高いAB判とし、判読しやすい配色や文字で表記している。	○調べたい頁を簡単に開けるよう、全頁に色別のインデックスを表示している。	○調べたい頁を簡単に開けるよう、全頁に色別のインデックスを表示している。
概要		基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、資料の読み取りに関する解説を掲載している。また、単元ごとに学習したことを振り返り、整理しながらまとめる活動や、さらに広げたり深めたりして表現する活動を設定している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、コラムを設け、現代的な諸課題を取り上げるとともに、世界や日本の諸地域の特色の理解を深められる頁が記載されている。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に学習内容を振り返り、表や図にまとめて説明する場を設定している。また、世界や日本の諸地域の特色の理解を深める頁を掲載している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単位時間ごとに学習したことを振り返り、整理しながらまとめる活動や、さらに広げたり深めたりする活動を設定している。

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[社会（歴史的分野）]その1

	発行者名	2 東書	17 教出	46 帝国	81 山川	116 日文
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、大単元末に年表や模式図などで学習を振り返る頁を設けている。 ○思考力を高められるよう、大単元末に意見を整理して学習を振り返る「まとめの活動」を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、題材ごとに学習課題を設定し、「確認」「表現」のコーナーを設けている。 ○学習内容を深められるよう、大単元のまとめに、新聞づくりや意見を整理して伝え合う活動を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、題材ごとに学習課題を設定し、「確認しよう」「説明しよう」のコーナーを設けている。 ○学習したことを深められるよう、「多面的・多角的に考えてみよう」を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、大単元末に立場の違いや比較に着目させる「まとめ」の頁を設けている。 ○表現力を高められるよう、学習の始めに調査や発表の方法を説明した頁を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、学習の始めに「歴史的な見方・考え方」を学ぶ頁を設けている。 ○学習したことを深められるよう、コラム「先人に学ぶ」を掲載している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習したことを深められるよう、大単元末に「もっと歴史」を見開き2頁で掲載している。	○学習したことを深められるよう、大単元の冒頭に代表的な歴史資料を見開き2頁で掲載している。	○学習内容に親しめるよう、見開き頁の上部に学習の中心となる資料や、学習の視点を与える資料等が大きく掲載されている。	○学習したことを深められるよう、掘り下げて考察する「歴史へのアプローチ」を掲載している。	○学習したことを深められるよう、章末に具体的な活動事例を提示した「アクティビティ」を設けている。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、「スキル・アップ」コーナーを掲載し、段階的な学習ができるよう工夫している。	○学習内容を理解できるよう、資料を読み取る視点を明示した「読み解こう」のコーナーを掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、社会的課題を取り上げたコラム「未来に向けて」を掲載している。	○基礎的・基本的な技能を身に付けられるよう、資料に発問を付け、読み取る視点を示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、地域の歴史について学習する「でかけよう！地域調べ」の頁を設けている。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習内容を理解できるよう、大単元全体で導入・展開・まとめとなる構造となっている。 ○小学校で身に付けた知識を生かせるよう、大単元ごとに年表と写真資料を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、大単元末に「学習のまとめと表現」の頁を掲載し、年表や発展課題を設けている。 ○小学校で身に付けた知識を生かせるよう、既習の人物にマークを付している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、章・節・単元ごとに「問い」と「振り返り」を設けている。 ○思考力を高められるよう、章末に自分の考えを整理して説明するコーナーを設けている。	○学習内容を理解できるよう、大単元冒頭に日本と世界の出来事を把握できる年表や写真を掲載している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、高校の教科書に出てくる資料を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、単元全体で導入、展開、まとめとなる構造となっている。 ○小学校で身に付けた知識を生かせるよう、巻頭に小学校で学習した人物について調査する頁を掲載している。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○各時代の特色について理解を深めることができるよう、大単元末に「資料から発見」の頁を掲載している。 ○学習意欲や理解を高められるよう、デジタルコンテンツを使った教材が設けられている。	○学習したことを深められるよう、コラム「歴史の窓」を掲載している。 ○身に付けた知識を公民的分野の学習へつなげられるよう、巻末に持続可能な未来の実現について考える場面を設定している。	○学習したことを深められるよう、中央史に加えて「地域史」のコーナーを設けている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、大単元の冒頭に、各時代の生活のようすをイラストで表現した「タイムトラベル」のコーナーを設けている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元の冒頭に学習課題に結び付く資料と発問を掲載している。 ○学習内容を理解できるよう、単元の終末に「ステップアップ」を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、右頁の側注に世紀及び時代区分を掲載している。 ○学習したことを深められるよう、単元ごとに「深めよう」を掲載している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、政治、経済、文化に関連した内容を偏りなく取り扱っている。	○学習したことを深められるよう、教科書全体を通して、現代社会の課題や、それにつながる歴史を取り上げている。	○伝統や文化への理解を深められるよう、各大単元で文化に関わる内容を4頁分で扱っている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、政治、経済、文化に関連した内容を偏りなく取り扱っている。	○思考力を高められるよう、人権、環境、平和、防災などの課題について考える頁を掲載している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を理解できるよう、遺物や文化財について、サイズを資料横に表記している。	○学習内容を理解できるよう、重要語句にはふりがなを付し、側注で解説をしている。	○学習内容を理解できるよう、遺物や文化財について、サイズを資料横に表記している。	○学習内容を理解できるよう、本文に資料と同じ番号が付されている。	○学習内容を理解できるよう、脚注に簡易年表や基本用語の解説が付されている。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、脚注に簡易年表を掲載している。	○学習内容を深められるよう、キャラクターの吹き出しで資料の着眼点を示している。	○学習内容を理解できるよう、見開き頁の右端に「年表インデックス」を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、わかりやすく口語訳された資料を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、時代ごとに基本となる色づかいを変えている。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に折り込み年表を二段構成で掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に年表を見開き5頁で掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、巻末の「人物さくいん」に「凡例」を掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、世界の様子を地図とイラストで紹介する頁を掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に折り込み年表を三段構成で掲載している。
概要		基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、問題解決的な学習における各授業の関連付けがなされており、単元を通しての大きな流れ、各時代の特色、時代の転換に関わる内容を習得できる構成としている。また、思考力・判断力・表現力を高められるよう、思考ツールを用いたまとめ活動を設定している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元のまとめに知識の整理や思考の深まりを促す学習活動を設けている。また、時代の流れを詳細に把握できる資料を大きく掲載し、調べ学習をしやすいよう配慮されている。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、多様な視点から時代の特色をまとめさせ、根拠を持って表現させる構成としている。また、資料やイラストから世界史との関わりを概観できる構成としている。	基礎的・基本的な事項が身に付けられるよう、学習内容を深め、資料の見方を学べるような構成としている。また、時代の特色の理解を深められるまとめとなっている。	基礎的・基本的な事項が身に付けられるよう、様々な視点から時代の特色をまとめさせ、根拠を持って表現させる構成としている。

教科用図書研究調査報告書

種目[社会(歴史的分野)]その2

	発行者名	227 育鵬社	229 学び舎			
1 内容・程度	(4) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。					
	(5) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。					
	(6) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。					
2 組織・配列・分量	(4) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。					
	(5) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。					
	(6) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。					
3 表記・表現・造本	(4) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。					
	(5) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。					
	(6) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。					
概要						

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[社会（公民的分野）]その1

	発行者名	2 東書	17 教出	46 帝国	116 日文	225 自由社
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○思考力を高められるよう、大単元末に意見を整理して学習を振り返る「まとめの活動」を設けている。 ○学習したことをさらに深められるよう、現代社会の「見方・考え方」コーナーを設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に学習内容を確認する「学習のまとめと表現」の頁を設けている。 ○資料活用の技能を高められるよう、問いを手がかりに作業ができる「読み解こう」を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、「技能をみがく」コーナーを掲載している。 ○思考力・判断力・表現力を高められるよう、章末の振り返りで言語活動の場を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に重要語句の確認と学習内容の整理を行う「学習の整理と活用」の頁を設けている。 ○思考力を高められるよう、意見を整理して学習を振り返る言語活動を設けている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に重要語句の確認を行う「学習のまとめ」を設けている。 ○思考力を高められるよう、考えを整理する表を活用した学習を設けている。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習したことを深められるよう、話し合い活動を通して社会参画の意識を高める「みんなでチャレンジ」を設けている。	○学習したことを深められるよう、学習内容に関連する人物について「クリップ」を掲載している。	○学習したことを深められるよう、社会的課題の解決方法について考える「アクティブ公民」のコーナーを掲載している。	○学習内容を理解できるよう、学習内容と関連した新聞記事を掲載している。	○思考力を高められるよう、政治の単元に「新聞を読み比べてみよう」を設けている。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、社会参画意識を高める「18歳へのステップ」を掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、身近な問題を扱う「読み取る」コーナーを設けている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、学習内容に関連した社会事象を掲載したコラム「公民の窓」を掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、社会参画意識を高める「言葉で伝え合おう」を掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、各単元の冒頭にイラストを大きく掲載し、思考力を高める問いを設けている。 ○学習内容を理解できるよう、カラーの写真やイラストを効果的に掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、学習内容に関連した社会事象を掲載したコラムを掲載している。 ○学んだことを活用できるよう、章末にまとめの頁「チャレンジ公民」を掲載している。	○学習したことを深められるよう、単元末に考えをまとめる「学習の発展」を設けている。 ○表現力を高められるよう、終章にディベートやレポート作りの手順を示す「課題の探求」を掲載している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習内容を理解できるよう、単元全体を貫く課題設定に基づいて課題を追求し、単元のまとめを行う構成となっている。 ○学習したことを深められるよう、資料やグラフに分野関連マークを掲載している。	○学習内容を理解できるよう、単元全体で導入・展開・まとめとなる構成となっている。 ○学習したことを深められるよう、脚注に小学校の学習や他分野との関連について掲載している。	○学習の見通しを持てるよう、章の始めに「小学校との関連」のコーナーを設けている。 ○学習の見通しを持てるよう、章末に「次の章への準備」のコーナーを設けている。	○学習内容を理解できるよう、単元全体で導入・展開・まとめとなる構成となっている。 ○学習したことを深められるよう、単元ごとに、小学校の学習や他分野との関連について掲載している。	○学習内容を理解できるよう、単元全体で導入・展開・まとめとなる構成となっている。 ○学習したことを深められるよう、他分野に関連する資料を掲載した「もっと知りたい」の頁を設けている。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○思考力・表現力を高められるよう、大単元冒頭にディスカッションやシミュレーションなど多様な表現活動を設けている。 ○学習意欲や理解を高められるよう、デジタルコンテンツを使った教材が設けられている。	○見通しを持って学習に取り組むことができるよう、章・単元の冒頭に学習課題を提示している。 ○学習内容を理解できるよう、各単元の頁下部に基礎事項の確認と表現活動を行う「確認」・「表現」を設けている。	○見通しを持って学習を進められるよう、各章に「学習の前に」という頁を設けている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、各単元に学習課題とまとめ方の視点を示した「説明しよう」を掲載している。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元の冒頭に学習課題を提示し、ディスカッションなど多様な表現活動を設けている。 ○学習内容を理解できるよう、各単元の側注に表現活動を行う「確認」を設けている。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、単元の冒頭に学習課題を提示している。 ○学習内容を理解できるよう、各単元の頁下部に表現活動を行う「やってみよう」を設けている。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、人権及び憲法、政治、経済の単元の数に配慮している。	○学習したことを深められるよう、現代社会の特色を日本経済の課題として学習できる配置にしている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、人権及び憲法、政治、経済の単元の数に配慮している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、人権及び憲法、政治、経済の単元の数に配慮している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、人権及び憲法、政治、経済の単元の数に配慮している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○全ての生徒が見やすいよう、資料の色づかいに配慮している。	○学習内容を理解できるよう、本文中の重要な語句と漢字のふりがなを強調して表記している。	○表やグラフを読み取りやすいよう、線の太さや色分けの仕方に配慮している。	○全ての生徒が見やすいよう、資料の色づかいに配慮している。	○全ての生徒が見やすいよう、経済単元ではグラフが大きく表示され、配色も工夫されている。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、資料に付した番号を本文の関連箇所にも掲載している。	○学習内容を理解できるよう、図表や写真に番号を付し、本文の関連箇所にも掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、側注に資料や用語の解説を掲載している。	○学習内容に親しめるよう、大単元の冒頭で、身近な場面を漫画で表している。	○学習の見通しを持てるよう、題材を通し番号で示している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に「用語解説」をまとめて掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に「さくいん」と「用語解説」をまとめている。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に索引を設け、重要語句は掲載頁を表記している。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、類似用語集を掲載している。	○調べ学習がしやすいよう、巻末に「さくいん」が掲載されている。
概要		基礎的・基本的な事項を確実に身に付けられるよう、問題解決的な学習を取り入れるとともに、主権者意識を高める内容も取り上げている。また、思考力・判断力・表現力を高められるよう、多様な学習形態を取り入れるとともに、現代社会への理解を深め、価値判断を迫る場面を充実させている。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、問題解決的な学習を取り入れ、現代社会への理解を深めるための思考を促す場面を設定している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、問題解決的な学習を取り入れるとともに、筋道を立てて考えられるような紙面構成である。また、社会の形成に参画する意識を高められる教材を掲載している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、問題解決的な学習を取り入れている。また、自分ごととして現代社会の課題に向き合えるよう、身近な事例を掲載している。	基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、問題解決的な学習を取り入れるとともに、発展的な学習に取り組むことができる教材を掲載している。

教科用図書研究調査報告書

種目[社会（公民的分野）]その2

	発行者名	227 育鵬社				
1 内容・程度	(7) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。					
	(8) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。					
	(9) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。					
2 組織・配列・分量	(7) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。					
	(8) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。					
	(9) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。					
3 表記・表現・造本	(7) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。					
	(8) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。					
	(9) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。					
概要						

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[地図]

	発行者名	2 東書	46 帝国			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習の見通しを持てるよう、各単元に鳥瞰図を掲載し、学習のイメージを持たせる工夫をしている。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、巻末に日本の領土に関する資料を掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、正距方位図法など、目的に応じた地図で表現している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、巻中、巻末に日本の領土・領海・領空に関する資料を掲載している。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習意欲を高められるよう、現代的な諸課題を巻頭で取り上げ、以後の学習への接続を図っている。 ○学習したことを深められるよう、世界の国々や日本の都道府県に関するテーマ資料を精選して掲載している。	○学習意欲を高められるよう、防災や環境問題、エネルギー問題など、現代的な諸課題について幅広く地図や資料を掲載している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、防災に関するコーナーを掲載している。			
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、海底地形まで表現した見開きの鳥瞰図を掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、環境問題や人権問題等の現代社会の諸課題について資料を掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、青森ねぶたや弘前市付近のりんご栽培等、東北の資料を見開きで掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、インターネットを使った学習ができるQRコードが示されている。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを深められるよう、関連する資料の参照頁を示すコーナー「ジャンプ」を掲載している。 ○学習したことを深められるよう、歴史と連携した「主な歴史舞台」のマークを付している。	○学習したことを深められるよう、資料を様々な視点で読み取り、活用する「地図活用」のコーナーが掲載されている。 ○学習したことをさらに深められるよう、巻頭・巻末の特設頁に学習課題が掲載されている。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習したことを深められるよう、世界の各州・日本の各地方の基本資料の後に、テーマ資料を掲載している。 ○学習内容を深められるよう、歴史関連頁を掲載している。	○学習したことをさらに深められるよう、「日本との結びつき」を掲載している。 ○学習内容を理解できるよう、日本の各地方の縮尺を統一している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習したことを深められるよう、歴史的分野や公民的分野でも活用できる多くの資料を「歴」「公」マークを付して配分している。	○学習したことを深められるよう、歴史的分野や公民的分野でも活用できる多くの地図やイラスト資料等を配分している。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習を理解できるよう、ユニバーサルデザインの字体を使用し、振り仮名はゴシック体で表記している。	○学習を理解できるよう、ユニバーサルデザインの字体を使用し、重要な地名は縁取りをしている。			
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、グラフや地図などの配色に配慮している。	○学習したことをさらに深められるよう、世界の主な国の地図中に同緯度・同径経度・同縮尺の日本地図が掲載されている。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○軽くて裏写りせず、強度の高い用紙を使用している。	○大判の版型（A4判）で、軽くて強度の高い用紙を使用している。			
概要		基礎的・基本的な内容を身に付けられるよう、現代的な諸課題を取り上げている。また、教科書の記載内容を補ったり、深めたりする地図や資料を掲載している。	基礎的・基本的な事項を身に付け活用できるよう、資料の読み取りに関する項目や解説文等を掲載している。また、防災や環境問題など、現代的な諸課題に関する多様な資料を掲載している。			



# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[数学その1]

	発行者名	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出	61 啓林館
1 内容・程度	(4) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○思考力を高められるよう、「深い学びのページ」では問題を振り返って条件を変えるなど、新たに考察できる問題を設けている。 ○学習を深められるよう、「学びをふり返ろう」コーナーで学習を振り返る場面を設けている。	○思考力を高められるよう、巻頭の「数学の世界へようこそ」で代表的な考え方や具体例を示している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、章末に「知識・技能が身についたか」などの自己評価の欄を掲載している。	○学習意欲を高められるよう、本文に「どんなことがわかったかな」「次の課題へ！」を記載し、見通しを持たせる工夫をしている。 ○思考力を高められるよう、「数学的活動のページ」で話し合いをもとに考えられるように工夫されている。	○主体的に学習に取り組めるよう、考えを説明したり聞いたりする場面を設定している。 ○学習を深められるよう、学習の過程で生ずる生徒の疑問を取り上げ、その疑問を解決したり、新たな問いを見出したりしている。	○主体的に学習に取り組めるよう、適所に「？」マークを配置し、問題を深く考えるよう配慮している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう話し合う場面を取り入れた「学習のとびら」を節ごとに設定している。
	(5) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○基礎的・基本的な事項が身に付けられるよう、関連した内容に「ダイヤモンド」を付している。 ○表現力を高められるよう、章末の「活用問題」に、知識・技能を活用できる記述式の問題を多く扱っている。	○数学が生活に生かされていることや、楽しく豊かな世界を知ることができるよう、歴史や生活について触れた「MATHFUL」コーナーを掲載している。 ○学習したことを深められるよう、単元末に、学習したことを確認させる項目を記載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、「計算力」を高めよう」「確かめよう」では、既習事項を明確に示している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、「例」では、ノート形式の解答を示し、模範的な解答の書き方を示している。	○基礎・基本を身に付けられるよう、既習内容を振り返ることができる「○章を学習する前に」「もどって確認」を掲載している。 ○学習の見通しを持てるよう、章の導入課題で日常の事象の考察や生徒の疑問を引き出すような流れを明示している。	○学習意欲を高められるよう、他教科の学習と関連付けた題材を多く取り上げている。 ○理解の状況を把握、確認できるよう、学びをチェックする「学びのあしあとセルフチェックシート」を掲載している。
	(6) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、「桜の開花日を予想しよう」で弘前公園を取り上げている。 ○意欲的に取り組めるよう、具体的な活動の中から生じた疑問を追究できる構成となっている。	○学習したことを活用できるよう、「プラスワン」「力をのばそう」という補充問題を掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、各領域に設けた「社会にリンク」で様々な職業で数学が活用されている記事を掲載している。	○理解が深められるよう、等式を作る学習場面では、図と言葉の式で表す問題を出題する工夫をしている。 ○興味・関心を高められるよう、空間図形の問題では、身のまわりで投影図が使われている例や、関連する職業・仕事に触れた資料を掲載している。	○社会性を高められるよう、巻末の「数学の広場」では、職業における数学の活用場面を取り上げている。 ○学習の視野を広げられるよう、「数学の広場」「数学メモ」では、生徒が興味・関心を抱く課題や数学に関連する知識、数学の歴史的・文化的な話題を扱っている。	○学習内容に親しめるよう、各領域に身の回りにある題材を取り上げた「数学ライブラリー」を設けている。 ○振り返りながら学習が進められるよう、新しい学習に入るときに「ふりかえり」で関連する既習事項を示している。
2 組織・配列・分量	(4) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを活用できるよう、巻末に「学びのつながり」のコーナーを設けている。 ○基礎的・基本的な事項を確実に身に付けられるよう、誤答が多い問題に「まちがい例」を示す工夫をしている。	○進んで問題解決に取り組めるよう例題や「活動」の場面で学習してから「たしかめ」や「Q」を解くように配置している。 ○基礎的・基本的な事項が身に付けられるよう、小学校や前の学年で学んだ用語・記号を側注に示している。	○学んだことを社会に活用できるよう、巻末の「今の自分を知ろう」のページでは、「現代的な諸課題」について取り上げている。 ○学習を深められるよう、問の中で誤答問題である「正しいかな？」を設定し、誤りやすい箇所を明確にしている。	○小学校や前の学年とのつながりを意識できるよう、巻末に「学びのマップ」を領域ごとに分けて一覧にして掲載している。 ○基礎的・基本的な内容を定着できるよう、各章の始めに「～を学習する前に」、終わりに「学習のまとめ」のコーナーを設けている。	○学習の見通しを持てるよう、「ひろげよう」の場面で既習事項と関連させた問いを設定し、新しい学習内容にスムーズに移行できるよう配慮している。 ○データを活用することのよさに気づけるよう、データの活用領域で学習の流れを詳しく明示している。
	(5) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○小学校で学習したことを活用できるよう、1年生の初めに、0章を設けている。 ○学習意欲や理解を高められるようデジタルコンテンツを使った教材が各領域に設けられている。	○その章で学んだことのよさに気づくことができるよう、章末に「学びのふり返り」コーナーを掲載している。 ○主体的に学習に向かえるよう、ノートの作り方、レポートの書き方の具体例が示されている。	○学習したことを深められるよう、章末に「できるようになったこと」「さらに学んでみたいこと」を記入する枠を設けている。 ○学習の理解を深められるよう、前学年の内容を確認する「ふりかえり」を設けている。	○学習内容をさらに深められるよう各所にキャラクターの吹き出しで大事な事項を記載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、章の導入の「Let's Try」において、日常の事象から疑問を引き出す題材が設定されている。	○学び方を身に付けられるよう、巻頭に「話し方」「聞き方」をまとめている。 ○表現力を高められるよう、操作活動を通して展開図を考えることや、計算を図で説明し、視覚化するなどの工夫がされている。
	(6) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○基本的な内容の学習に時間がかけられるよう、総ページ数を減らし配当時数にゆとりを持てる配慮している。 ○無理なく取り組めるよう、本文で扱う問いは少なめにし、巻末の補充問題で量を追加して、個人差に対応している。	○学習内容を定着できるよう、本文の「問」として扱われる問題数を多く設定している。 ○日常や社会的事象への関心を高められるよう、数学の世界を広げる問題や読み物資料を多く扱っている。	○情報処理能力を高められるよう、各学年に渡り、電卓やコンピュータ情報通信ネットワークを扱う場面を設定している。 ○思考力を高められるよう、高等学校で学習する、発展的な内容を設定している。	○習熟に応じて取り組めるよう、章末や巻末に「実力アップ問題」を用意している。 ○基礎的・基本的な知識が身に付けられるよう、各所に既習事項を繰り返し取り上げている。	○習熟に応じて取り組めるよう、追加問題として、利用することができる「もっと練習しよう」で適用問題を用意している。 ○学んだことを活用できるよう、データの活用の単元については、課題を解決する活動として展開している。
3 表記・表現・造本	(2) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○読みやすくなるよう、本文や例の文字の大きさを問いよりも大きくする配慮をしている。	○文字の大きさや行間の広さを学年ごとに変えることで、小学校や高等学校との接続に配慮している。	○英数字や記号などは、和文の書体と組み合わせた際の見え方を検証した書体を使用している。	○読みやすいよう、指導の流れの区切りとなるところで適宜行間を空ける工夫をしている。	○紙面の内容を判別しやすい配色をしているほか、色以外でも文字で情報を伝えるなどの工夫をしている。
	(3) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習意欲を高められるよう、観察や操作などを行う場面では、実際の活動の写真を掲載している。	○イメージしやすくなるよう、特に図形領域では写真を多く掲載している。	○紙面上に書き込みしやすいよう、図を配置する際は、できる限りページの外側に配置している。	○進んで問題解決に取り組めるようキャラクターの吹き出しで今後の学習内容や、生徒が見落としがちな事項を示している。	○学習内容を深められるよう、数学が使われている場面を学習内容と関連させて写真で紹介したり、説明図や表を使ったりしている。
	(4) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○総ページ数を少なく、軽量化することで持ち運びの際の生徒の負担を軽減する配慮をしている。	○学習内容をいつでも振り返ることができるよう、巻末に切り取れるようにした学習内容のまとめを掲載している。	○自分で考察したりグループで考えを出し合ったりできるよう、裏見返しにホワイトボードマーカーで書けるページを添付している。	○学び方が身に付けられるよう、巻頭の折り込みに、どのページからも見ることができる「数学的な考え方」の一覧を掲載している。	○進んで学習に取り組めるよう、「みんなで学ぼう編」と「自分から学ぼう編」の2部構成にし、「自分から学ぼう編」は裏の表紙からはじめる縦開きのつくりになっている。
概要		○思考力や表現力を高められるよう問題解決的な学習や説明し伝え合う問題を多く掲載している。また、振り返りの場面を設定し、深い学びにつなげさせる工夫がされている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、学んだことのよさや身の回りにある数学の事柄に気づかせる質問や読み物資料を多く掲載し、有用性を実感させる工夫がされている。	○学び方を身に付けられるよう、どんなことがわかったかをまとめ、新たな気づきや問題を見出す学習展開を示すと共に、主体的な学びにつなげる工夫がされている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、既習事項を取り上げる箇所を多く設定し、学んだことを確認しながら進めていくことで基礎的・基本的な学習の定着につなげる工夫がされている。	○主体的に学習に取り組めるよう、紙面を2部構成にし、学校での学習と授業外の学習を効果的につなげているほか、章の導入で話し合う場面を設定するなどの工夫がされている。

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[数学その2]

	発行者名	104 数研	116 日文		
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○主体的に学べるよう、問題解決場面でキャラクターの対話を基にして、考え方の方針を示している。 ○多様な考えを持てるよう、学んだ内容を活用して解決する「TRY」を各所に設けている。	○思考力を高められるよう、巻末に自分と友達の考えを比較する「対話シート」を掲載している。 ○学習意欲を高められるよう、問題の表現が「どちらが大きいかな」など疑問形の表現を多く用いて工夫されている。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○社会との関わりの意識を高められるよう、福祉、資源などの諸問題について触れたコーナーを設けている。 ○身に付けたことを生活の中で活用できるよう、日常に関連した問題を配置している。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、章の最初に既習事項を確認する「次の章に学ぶ前に」を設けている。 ○思考力や表現力を身に付けられるよう、方法や理由を数学的に説明する記述式の問題をすべての章に設けている。		
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学習意欲や理解を高められるようデジタルコンテンツを使った教材を4種類のアイコンに分けて示している。 ○習熟に応じて取り組めるよう、応用問題を巻末に『チャレンジ編』として掲載している。	○学習の見通しを持てるよう、「注意書き」やキャラクターの吹き出し等で活動例を示している。 ○思考力を段階的に高められるよう証明問題なども穴埋め式にする配慮がされている。		
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、各章の始めや本文中で既習事項を確認できるようにしている。 ○学びの発展の機会を持てるよう、各章の学びから関連した題材や、日常生活に着目した題材を別冊で取り上げている。	○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、本文中に「確かめ」として既習事項を掲載している。 ○学習したことを定着できるよう、巻末に前学年の復習問題を掲載している。特に1学年の教科書では小学校の復習を巻頭でも扱っている。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学び方を身に付けられるよう、巻頭に進め方の例として「学習の進め方」や「レポートを書こう」を示している。 ○学習状況を把握できるよう、巻末の「学びの自己評価」では、「学ぶ力」と「学び合いの力」を自己評価できるようにになっている。	○学び方を身に付けられるよう、側注に「大切な見方・考え方」として問題解決に大切な考え方を示している。 ○見通しを持って学習が進められるよう、節ごとに「次の課題」を設けている。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○思考力を高められるよう、「Q」や「TRY」その他、生徒に考えさせるような問いかけを随所に配置している。 ○習熟に応じて取り組めるよう、学習内容を深め、学びを発展させるための素材等を掲載した別冊がある。	○無理なく学習に取り組めるよう、総ページ数を抑え、配当時数にゆとりをもって学習できる分量に配慮されている。 ○論理的思考力を身に付けられるよう、全学年の巻末に、WEBコンテンツを活用した「プログラムと数学」を設けている。		
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○中学校の学習に無理なく取り組めるよう、1年については問いの文末表現を「～～しましょう」とし数学への抵抗感を抑えている。	○確実な定着につなげられるよう、初出の用語や重要事項について、フォントを変えるほか、背景に色をつけるなどの工夫をしている。		
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、対話に先生を登場させ、生徒の思考を深めるための支援例を提示している。	○学習内容をイメージしやすいよう活動する中学生の写真を見せる工夫をしている。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○探究活動や課題学習に主体的に取り組めるよう、ワークシート付きの「探究ノート」を別冊にして作成している。	○自分で考察したりグループで考えを出し合ったりできるよう、思考過程を記録するための「対話シート」が巻末についている。		
概要		学習の見通しを持てるよう、問題場面を生徒や教師との対話形式で掲載し、解決に向かう流れを示しているほか、発展問題等を掲載した別冊で、個々の学習状況に合わせて主体的に学べる工夫がされている。	思考力や表現力を高められるよう対話を促す補助資料を掲載したり、段階的に考えられるよう穴埋め式の問いを出題したりすることで深い学びにつなげる工夫がされている。		

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[理科]

	発行者名	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出	61 啓林館
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習に見通しを持てるよう、各学年の巻頭で探究の過程を漫画で具体的に説明している。 ○表現力を高められるよう、化学分野の単元では、図を使って直接書き込むことができるコーナーを設けている。	○学んだことを活用できるよう、単元末に文章や資料を読み取る読解力問題を設定している。 ○探究する過程を身に付けられるよう、各学年で特に重視する活動を目立つマークで示している。	○思考力を高められるよう、頁上部に、題材ごとに必要とされる理科の考え方が明記されている。 ○学び方を身に付けられるよう、観察・実験の後に「ふり返り」の例が示されている。	○学習したことをさらに深められるよう、「活用しよう」のコーナーで、学んだ知識を生かし、考察する場面を設けている。 ○学び方を身に付けられるよう、巻頭に探究の進め方について、例をもとに掲載している。	○学習したことをさらに深められるよう、探究活動の頁の最後に、振り返りの項目が設定されている。 ○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、単元末と巻末に多くの演習問題を掲載している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○興味・関心を高められるよう、音の学習の単元では、日本古来の楽器を見開きで取り上げている。 ○学び方を身に付けられるよう、脚注に問題解決のための順序が示されている。	○学習内容に見通しが持てるよう、単元の始めに、「これまでに学習したこと」が見開きで示されている。 ○学習したことを深められるよう、巻末に、他人の意見を尊重した話合いや発表の仕方について示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、身近なものを代用してできる実験が掲載されている。 ○学び方を身に付けられるよう、小学校での学習の流れをもとに、生徒の気付きを大切に学習問題が設定されている。	○進んで問題を解決できるよう、巻末に理科で使う算数・数学のコーナーが設けられている。 ○学び方を身に付けられるよう、巻頭にレポートに書き方を掲載し、本文中にも「私のレポート」を例示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、化学分野では、環境にも配慮した少量の試薬による個別実験を取り上げている。 ○表現力を高められるよう、力の作図や中和反応の学習で、図やモデルを直接書き込む欄が設けられている。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元末に学習した内容に関連する書籍を紹介する「科学の本だな」のコーナーを掲載している。	○身に付けた知識を活用できるよう、目の模様づくりやマグマの性質の違いで火山模型をつくるなど、ものづくりに関するコラムを多く掲載している。	○学習意欲を高められるよう、青森市の砂岩層や弘前城の曳屋の写真など青森県ゆかりの自然を最も多く掲載している。	○学習意欲を高められるよう、巻末に生物カードや原子カードなどの厚紙資料が付いている。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、日常生活との関連から「お仕事ラボ」や「部活ラボ」のコーナーが設けられている。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習内容に親しめるよう、学習内容に関連した科学者の業績を漫画で紹介している。 ○学習したことを深められるよう、巻末に温帯低気圧の立体模型などのペーパークラフトが掲載されている。	○四季の変化に気付けるよう、巻頭に天体や気象を継続して観測するコーナーを掲載している。 ○学習したことをさらに深められるよう、本文中に、関連する高等学校の学習内容をコラムで取り上げている。	○進んで学習に取り組めるよう、日常生活から問題を見出す場面を単元の最初に掲載している。 ○学習効果を高められるよう、単元に関連する情報などを、QRコードで掲載している。	○学んでことを生かせるよう、全ての学年で、防災・減災について学習内容と関連付けたコラムが掲載されている。 ○見通しを持って学習を進められるよう、単元の始めに、学習する章の内容を順番に掲載している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、巻末に理科の学習内容を用いて算数・数学との関連を掲載している。 ○興味・関心を高められるよう、単元末に最先端の科学を紹介する「広がる世界」のコーナーを設けている。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、単元の始めと最後に、同じ問いかけを記載し、学習したことを実感できる工夫をしている。 ○学び方を身に付けられるよう、観察・実験の手順と結果が見開きの頁に同時に見えないようにしている。	○進んで問題解決に取り組めるよう、観察・実験の頁に、「コツ」のマークを付け、結果が得られやすいように配慮している。 ○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、3学年巻末に、3年間の復習問題の頁を掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、単元の最初と最後に何を学び、何を学んだかについて「Can-Do-List」というコーナーを掲載している。 ○学び方を身に付けられるよう、観察・実験では、結果の見方と、考察のしかたをそれぞれ明記している。	○学習に安全に取り組めるよう、巻末に観察・実験の安全上の留意点について、学年ごとに項目を累積して掲載している。 ○学習内容を深められるよう、頁下に「まなびリンク」を掲載し、コンテンツを閲覧できる工夫をしている。	○学習の見通しを持てるよう、単元の始めに、学習内容の関する動画を閲覧できるQRコードが掲載されている。 ○学んだことを深められるよう、単元末に日常生活での疑問を探究する「みんなで探Qクラブ」を設けている。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○進んで問題解決に取り組めるよう、理科の学習内容と他教科の関連する内容を見ることができQRコードが付いている。	○学習内容に親しめるよう、「そのころの日本」というコーナーで、学習した事柄が発見された時代の、日本で起きた出来事や当時の様子について示している。	○見通しを持って学習できるよう、各学年、それぞれの単元がすべて3つの章で構成されている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単元末に「要点と重要語句の整理」のコーナーを設け、重要語句を右側にまとめて配列している。	○学び方を身に付けられるよう、巻末に、観察・実験の結果と考察について、区別して記入できる「探Qシート」が付いている。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習に無理なく取り組めるよう、複数のデータを表すグラフでは、配色に加え、線の種類を変えたり、線の意味を言葉で示したりするなど、ユニバーサルデザインを使用している。	○無理なく学習に取り組めるよう、1年生では本文や囲み資料の文字を他学年より大きくしている。	○安全に観察・実験ができるよう、注意点について特に目立つように黄色の背景に赤字で記載している。	○学習に無理なく取り組めるよう、本文の、文字を大きくしたり、行間を広くしたり、配慮している。	○安全に観察・実験に取り組めるよう、注意すべき内容に応じてマークの種類を区別している。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、観察・実験の手順や基本操作などの記述について、単語の途中で改行しない配慮をしている。	○学習意欲を高められるよう、単元の始めに、学習内容に関わりのある写真を見開きで掲載している。	○多様な考えや疑問に触れ、問題解決できるよう、登場人物に話合いを促す吹き出しが多用されている。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、本文中で重要な用語については、明るい橙色の太字で記載している。	○学習内容に興味・関心が持てるよう、最新の地質時代やノーベル化学賞受賞者について、コラムに掲載している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○A4変形版で、机上で広げやすい大きさになっている。	○学習に無理なく取り組めるよう、B5判の大きさで持ち運びがしやすくなっている。	○対話的な学びを充実できるよう、巻末に何度も活用できるホワイトボードを掲載している。	○AB変形版となり、横幅が広がったことで、写真資料が見やすくなっている。	○学習したことを活用できるよう、巻末の「探Qシート」を切り取った後、ファイルやノートに保存できるようになっている。
概要		学習内容をさらに深められるよう、理科の学習と他教科との関連を図っている。また、観察・実験の方法と結果が同時に見えないように配列が工夫されている。	理科の学習を身近に感じ、進んで課題解決に取り組めるよう、身の回りの素材を使ったものづくりの例が多く取り上げている。また、安全上の注意点だけでなく、結果を導き出しやすいよう、「コツ」を明記している。	生徒が抱いた気付きを大切に学習課題を設定している。また、学習内容を理解するうえで必要な科学的な見方や考え方について、一時間の授業ごと上部に明記されている。 一人一台端末による学習に配慮し、QRコードによる多様な情報を掲載している。	理科の探究の過程を身に付けられるよう、各学年の巻頭に探究の手順を掲載している。また、「まなびリンク」が掲載されている頁では、ウェブから図鑑などの学習に関連する情報を閲覧できる。	理科と日常生活の関連を図れるよう、身近な職業や食育、部活動など理科の有用性を感じるコラムを多数設けている。また、理科の学び方を身に付けられるよう、各学年で巻末に「探Qシート」が付いている。

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[音楽一般]

	発行者名	17 教出	27 教芸			
1 内容・程度	(4) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、目次に学びのねらいや学習活動を示した「学びのユニット」を掲載している。 ○主体的・対話的で深い学びが展開できるよう、自分の考えなどをまとめる「話し合おう」のコーナーを設けている。	○学習の見通しを持てるよう、目次に三つの資質・能力に対応する教材や学習内容を、関連度の大小を色の濃さで表して掲載している。 ○主体的・対話的で深い学びが展開できるよう、各教材の側注に学習目標や学習活動、音楽を形づくっている要素を示している			
	(5) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○基礎的・基本的な知識や技能を身に付けられるよう、各学年に、歌唱表現のポイントを示した「Let's Sing!」のコーナーを設けている。	○基礎的・基本的な知識や技能を身に付けられるよう、各学年に発声のポイントを示した「My Voice」や指揮のポイントを示した「指揮をしてみよう」のコーナーを設けている。			
	(6) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○郷土の音楽文化に興味・関心を高めるよう、青森県の津軽三味線（津軽じょんがら節）や「三社大祭」を紹介している。 ○音楽の学習と社会との関わりについて理解を深めることができるよう、「私たちのくらしと音楽」のページを掲載している。	○郷土の音楽文化に親しめるよう、青森県の津軽三味線（津軽じょんがら節）や「えんぶり」を紹介している。 ○音楽の学習と社会との関わりについて理解を深めることができるよう「生活や社会の中の音楽」のページを掲載している。			
2 組織・配列・分量	(4) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○意欲的に問題を解決できるよう、目次に、教材に関連する動画や音声などの情報を視聴、閲覧できるQRコード「まなびリンク」を設定している。	○意欲的に問題を解決できるよう、教材の側注に、教材に関連する動画や音声などの情報や、音楽家のホームページを視聴、閲覧できるQRコードを設定している。			
	(5) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○既習事項を生かした学習ができるよう、巻末に、音楽用語や記号等について、関連するページが記載された「楽典」のコーナーを掲載している。 ○様々な楽器や舞台芸術が比較できるよう、巻末の折り込みページに写真を掲載している。	○1年間で学習したことの振り返りができるよう、巻末に、音色やリズム、速度などといった「音楽を形づくっている要素」についてまとめて掲載している。 ○日本と西洋の音楽の時代背景が理解できるよう、2, 3年の下では「耳でたどる音楽史」のコーナーを掲載している。			
	(6) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○無理なく学習できるよう、各領域、分野をバランスよく配分し、学びを深めるため曲や活動を「学びのユニット」に示している。	○無理なく学習できるよう、各領域、分野をバランスよく配分し、QRコードを設定して、主体的な学習を促している。			
3 表記・表現・造本	(4) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習の見通しを持てるよう、側注に教材で扱う用語や記号を分かりやすく表記している。	○学習意欲を高められるよう、文字や写真の大きさやなどに変化をもたせて工夫している。			
	(5) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○表現の技能を高めるよう、活動のポイントをキャラクターの吹き出しで説明している。	○意欲的に問題を解決できるよう、キャラクターの吹き出しによる問いかけが掲載されている。			
	(6) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○楽器等の特徴を比較できるよう、折り込みページに写真を掲載している。	○見開きの状態で活動がしやすいよう、製本を工夫している。			
概要		生徒が教材の見通しを持って学習を進められるよう、学びのねらいや学習活動を示した「学びのユニット」を掲載している。	生徒が基礎的・基本的な知識や技能を身に付けられるよう、各学年に発声のポイントを示した「My Voice」や指揮のポイントを示した「指揮をしてみよう」のコーナーを設けている。また、1年間で学習したことの振り返りができるよう、音色やリズム、速度などといった「音楽を形づくっている要素」についてまとめて掲載している。			

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[音楽（器楽合奏）]

	発行者名	17 教出	27 教芸			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、曲に応じたねらいや演奏のポイントを詳細に示している。	○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、具体的な学習の手順やポイントを吹き出しの会話で示している。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○意欲的に学習できるよう、様々な国の親しみやすい曲を取り上げた「名曲旋律集」を掲載している。	○意欲的に学習できるよう、身近な音楽を教材曲として取り上げたり、同世代の中学生が和楽器に取り組んでいる様子を紹介したりしている。			
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○我が国の郷土の音楽に興味・関心を持てるよう、お囃子の旋律やリズムパートを歌い唱歌に親しむ活動を取り上げている。	○我が国の郷土の音楽に興味・関心を持てるよう、青森県の津軽三味線「津軽じょんから節」やお山参詣登山囃子が紹介されている。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、楽器の奏法を動画で確認できる「まなびリンク」を掲載している。 ○学習したことを深められるよう、表現領域と鑑賞領域を関連付けて構成している。	○学習意欲を高められるよう、教材に関連する動画やホームページを視聴、閲覧できるQRコードを設定している。 ○学んだことを活用できるよう、器楽分野と創作分野の関連を図ったワークシートを掲載している。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習したことを深められるよう、様々な難易度の曲を掲載している。	○学習したことを活用できるよう、生徒の実態に応じて、段階的に難易度を上げた曲を掲載している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容に親しめるよう、吹く楽器、弾く楽器、叩く楽器についてバランス良く配分している	○様々な楽器への興味・関心を持てるよう、様々な打楽器や奏法について、写真を掲載している。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○意欲的に問題を解決できるよう、和楽器の楽譜を縦譜や五線譜などで表記している。	○意欲的に問題を解決できるよう、ギターやキーボードのコード表を、見開きのページに大きく表記している。			
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、楽器の持ち方や構え方の写真を掲載している。	○学習内容に興味・関心を持てるよう、様々な楽器の奏法と演奏場面の写真を掲載している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、リコーダーやギターの運指表を、折り込みのページに大きく掲載している。	○演奏する際に机や譜面台で教科書を開きやすいよう、糸を使用した中綴じ製本で造本している。			
概要		生徒が我が国の郷土の音楽に興味・関心を持てるよう、お囃子の旋律やリズムパートを歌い唱歌に親しむ活動を取り上げている。	生徒が意欲的に学習できるよう、同世代の中学生が和楽器に取り組んでいる様子を掲載している。また、我が国の郷土の音楽に興味・関心を持てるよう、青森県の津軽三味線「津軽じょんから節」やお山参詣登山囃子について掲載している。			

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[美術]

	発行者名	9 開隆堂	38 光村	116 日文		
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○主体的に学習に取り組めるよう、題材ごとに「学習の目標」と「学習のポイント」を示している。 ○興味・関心が高められるよう、「2・3」の巻頭に様々な職業人の美術に関わるメッセージを紹介している。	○見通しを持って学習を進められるよう、学習の目標と流れを掲載示している。 ○興味・関心が高められるよう、他教科と関連付けたコラムを掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、学習内容と観点別評価を関連付けた「学びの目標」と「造形的な視点」を示している。 ○学んだことを社会で活用できるよう、多方面で活躍する職業人のメッセージを掲載している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○日本美術の伝統や文化のよさを感じとれるよう、日本美術や工芸作品を鑑賞題材として多く取り上げている。 ○興味・関心が高められるよう、題材と関連した現代的な話題や社会的課題を掲載している。	○学習したことを深められるよう、鑑賞と表現の題材を関連付けて掲載している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、発想や表現の方法について、生徒の言葉や制作過程を掲載している。	○主体的に学習に取り組めるよう、生徒や作家の言葉や、活動の写真を掲載している。 ○進んで問題解決に取り組めるよう、国際理解、環境保全、伝統と文化等の今日的な課題を題材として、取り上げている。		
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう、各題材ごとに知識や技法を掲載している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、生徒が活動している写真を掲載している。	○生徒の興味関心が高まるよう、和紙や書き込むことができる教材を紙質を工夫して配置している。 ○学習内容が理解できるよう、発達の段階に応じた学習内容を題材名で示している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、テーマ別に精選した多様な題材例を掲載している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、「学びを支える資料」を学習内容ごとに分類して掲載している。		
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを深められるよう、1年生で学習した内容と関連した題材を、2・3年生で掲載している。 ○身に付けた知識・技能を活用できるよう、発展的な題材を学習のまとめに掲載している。	○小学校図画工作科で学習したことを生かせるよう、図画工作科との関連を1年生の巻頭に示している。 ○学習したことを活用できるよう、身近な題材と社会的な題材を併せて掲載している。	○小学校図画工作科で学習したことが生かせるよう、1年生の巻頭に小学校図画工作科の活動の様子と3年間の学習内容を掲載している。 ○主体的に学習に取り組めるよう、関連した題材をマークで示している。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習内容を理解できるよう、QRコードを掲載し、デジタルコンテンツに作品や関連施設の情報を掲載している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けることができるよう、「美術の用語」と「学びの資料」を掲載している。	○学習内容を理解できるよう、QRコードを掲載し、デジタルコンテンツに、作品や関連施設の情報を掲載している。 ○学習したことを深められるよう、比較できる作品を多く示した題材を配置している。	○学習したことを深められるよう、QRコードを掲載し、デジタルコンテンツに、技法や掲載作品の情報を示している。 ○学習内容に関心・意欲が持てるよう、折り込みできる見開きの鑑賞題材を配置している。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習内容を深められるよう、2・3年生で鑑賞を中心とした題材を多く掲載している。	○基礎的・基本的な技能が身に付くよう、各領域の題材をバランスよく配分している。	○表現と鑑賞の知識・技能が高められるよう、各題材の質・量のバランスに配慮している。		
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を理解できるよう、題材名の字体と配色を全ページ統一している。	○学習目標が理解できるよう、簡潔な文章で行間を空けて記載している。	○興味・関心が高められるよう、題材の内容に合わせて字体を変え、写真や図の配置を工夫している。		
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、図番号と行頭番号を付けて示している。 ○主体的に学習できるよう、他教科との関わりをマークを使って示している。	○興味・関心を持てるよう、独自のキャラクターの吹き出しで学習内容を解説している。 ○学習内容を理解できるよう、図版に簡潔な解説文を掲載している。	○興味・関心を高められるよう、実際の作品を実感できる原寸大の鑑賞資料を掲載している。 ○思考力を高められるよう、簡潔な文章で説明している。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○2年間使えるよう、軽量で丈夫な紙を使用している。	○制作時に使用できるよう、表紙部分に厚紙をし、丈夫な造本としている。	○制作時に使用できるよう、堅牢で良質なコート紙を使用し強固に製本している。		
概要		自力解決できるよう、「学習のねらい」と「学習のポイント」を明示している。また、学習したことを深められるよう、2・3年生に生徒や地域の実態に応じて選択できる鑑賞題材を掲載し、配慮している。	見通しを持って学習を進められるよう、学習の目標と流れを掲載している。また、生徒が意欲的に表現の活動に取り組めるよう、生徒の言葉や制作風景を掲載している。	意欲的に学習に取り組めるよう、美術科で培う力を「学びの目標」と「造形的な視点」として具体的に示している。また、学んだことを社会で活用できるよう、多方面で活躍する職業人のメッセージを掲載している。各題材の質・量のバランスや、系統性、発展性について配慮している。		

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[保健体育]

	発行者名	2 東書	4 大日本	50 大修館	224 学研	
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○見通しを持って学習を進められるよう、「学習課題」を明確に示している。 ○思考力・判断力を高められるよう、日常生活と関連した発問や資料から深く考えさせる学習の場を設定している。	○基礎的・基本的な知識や技能が確実に身に付けられるよう、重要語句を各章の最後に掲載している。 ○思考力・判断力を高められるよう「話し合ってみよう」「やってみよう」「活用して深めよう」などの活動を設定している。	○基礎的・基本的な知識や技能が確実に身に付けられるよう、学習課題や重要語句を明確化している。 ○思考力・判断力を高められるよう、導入部分に、気付きや思考を促すような発問を設定している。	○見通しを持って学習を進められるよう、1時間の学習の流れを、明確に示している。 ○思考力・判断力・表現力が高められるよう「考える」「振り返る」「判断する」「意見を出し合う」活動を設定している。	
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○進んで問題解決に取り組めるよう、現代的な諸課題と健康との関りを表す資料やグラフを掲載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、各章に現代的な諸課題に関わる資料を掲載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、各章に実生活に関わるコラム事例を掲載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、健康を情報機器で管理すること等、情報機器の活用について紹介したりしている。	
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○学んだことを活用できるよう、口絵や章末資料にスポーツとの関わりについて、写真や資料を掲載している。	○学んだことを活用できるよう、口絵の部分にスポーツへの関わり方やスポーツ選手のメッセージを掲載している。	○学んだことを活用できるよう、口絵や特集資料等で様々なスポーツの関わり方や楽しみ方を紹介している。	○学んだことを活用できるよう、スポーツとこれからの向き合い方について「探究」で示している。	
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習したことを深められるよう、日常的な運動と健康が関連したグラフを掲載している。 ○見通しを持って学習できるよう、各章の初めに単元の学習内容や小学校、高等学校での学習内容、関連する教科について掲載している。	○学習したことを深められるよう、家庭や地域における健康や安全について考える活動を設定している。 ○見通しを持って学習できるよう、章の初めに、単元での学習内容や小学校、高等学校での学習内容について掲載している。	○学習したことを深められるよう、「クローズアップ」コーナーを設定し、現代的な諸課題などの発展的な資料を掲載している。 ○進んで問題解決に取り組めるよう、Webサイトから関連した内容が閲覧できるQRコードを掲載している。	○学習したことを深められるよう、様々な分野で活躍する人物や学習内容に関係する職業や資格を紹介している。 ○進んで問題解決に取り組めるよう、調べ学習に有効なサイトをリンクマークで紹介している。	
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、自分事として捉えることができる身近な学習課題を提示している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、関連した内容を閲覧したり、疑似体験できるQRコードを掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、学習内容と関連が深い「トピックス」の欄を設けている。 ○身に付けた知識を活用できるよう、章末資料から記述によって、学習内容を振り返ったり、考えを深めたりする欄を設けている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元のはじめに見開き2頁で写真等を掲載し、学習内容を示している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、観点別に記述する「章のまとめ」の頁を設けている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、単元の最初、単元に関連した著名人や、最前線で活躍している職業人のメッセージを掲載している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、実習できる活動を設定している。	
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習に無理なく取り組めるよう、1時間見開き1頁を基本としている。	○学習に無理なく取り組めるよう、資料、内容が精選されている。	○学習に無理なく取り組めるよう、1単位時間見開き1頁を基本としている。	○学習に無理なく取り組めるよう、1単位時間見開き1頁を基本としている。	
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を理解できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。	○学習内容を理解できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。	○学習内容を理解できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。	○学習内容を理解できるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮し、UDフォントを使用している。	
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、挿絵を用いて的確に学習のポイントを表現している。	○学習内容を理解できるよう、イラストが親しみやすいものになっている。	○学習内容を理解できるよう、資料の中で大事なポイントを「よみ取る」とマークで掲載している。	○学習内容を理解できるよう、キャラクターの吹き出しで、学習内容を解説している。	
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○3年間使用できるよう、十分耐える堅牢な用紙を用い、丈夫で長持ちする綴じ方で製本されている。	○3年間使用できるよう、十分耐える堅牢な用紙を用い、丈夫で長持ちする綴じ方で開きやすい。	○3年間使用できるよう、十分耐える用紙を用いている。	○3年間使用できるよう、十分耐える堅牢な用紙を用い、丈夫で長持ちする綴じ方で開きやすい。	
概要		明るく豊かな生活を送ることができるよう、運動と健康の関係がわかる資料や現代的な諸課題とそれによる健康被害に関する資料、スポーツへの関わり方についての資料が随所に掲載されている。	身に付けた知識を活用し、思考を深めていけるよう、発展資料から自分の考えを記載する頁を設定している。	意欲的に学習に取り組めるよう、口絵や特集資料等でスポーツの関わりや楽しみ方を紹介している。	意欲的に学習に取り組めるよう、単元の最初に見開きで、実生活との関連する資料や写真、小学校、高等学校の学習内容を掲載している。	

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目 [技術・家庭 (技術分野)]

	発行者番号及び略称	2 東 書	6 教 図	9 開隆堂		
1 内 容 ・ 程 度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○見通しを持って学習内容を身に付けられるよう、ガイダンスにおいて、実生活や実社会に役立つ技術を考える過程をわかりやすく表している。 ○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、多様な問題解決例を掲載している。	○意欲的に学習に取り組むよう、各編の冒頭において、見開きで写真やイラストを大きく掲載している。 ○基礎的・基本的な知識を身に付けられるよう、各学習内容末に直接書き込めるまとめ問題を設けている。	○学習意欲を高められるよう、小項目ごとに導入課題を設けている。 ○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、見開きでわかりやすく、実践的・体験的な学習活動の実践例を豊富に掲載している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○プログラミングの学習に意欲的に取り組めるよう、これからの社会におけるプログラミングの重要性を、小学校と高等学校との学習の系統性ととも示している。 ○伝統と文化を理解できるよう、関連する内容に「伝統文化」マークを付けて、多数取り上げている。	○プログラミングの学習に意欲を持って取り組めるよう、身近にあるプログラムを紹介する「プログラムを学ぼう！」の特集頁を設けている。 ○伝統と文化を理解できるよう、随所に各地域で活躍する技術者や技術を「スゴ技」「技ビト」のコラムで紹介している。	○プログラミングの学習に意欲を持って取り組めるよう、本市の小学校で活用しているプログラミング言語を中心に扱い、事例を巻末やQRコンテンツに豊富に掲載している。 ○伝統と文化を理解できるよう、ガイダンスにおいて、受け継がれ発展する技術や日本の技術の歴史を掲載している。		
	(3) 地域の実態や児童・生徒の興味・関心・発達段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○発達段階に合わせて問題解決に取り組めるよう、身近なものから社会的なものまで幅広く収載している。 ○学習内容に興味・関心が持てるよう、各節の脚注には、豆知識である「技術の工夫」のコーナーを設けている。	○学習意欲を高められるよう、「先輩からのメッセージ」で専門の高等学校へ進学した先輩の体験談を紹介する頁を設けている。 ○実習に無理なく取り組めるよう、設計・計画しやすい実習教材を複数掲載している。	○地域に興味・関心を持てるよう、地域の技術について取り上げた写真や話題などを豊富に掲載している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、各題材にQRコードを記載し、動画やデジタル教材の資料を提供している。		
2 組 織 ・ 配 列 ・ 分 量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○他教科や小学校との関わりがわかるよう、関連箇所にマークを用いて示している。 ○学習したことを深められるよう、科学的な根拠に基づいた資料を「技術のとびら」で掲載している。	○プログラミングを系統的に学習できるよう、小学校で扱うものから高等学校や将来に生かせる複数のプログラミング言語を掲載している。 ○学習した内容を深められるよう、発展的な学習の内容にマークを用いて示している。	○他教科や小学校との関連がわかるよう、各内容の冒頭に関連する教科や学年、学習内容をわかりやすくまとめている。 ○科学的な根拠で学習を深められるよう、「実験」や「調べ学習」などの活動を取り上げている。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○見通しを持って問題解決に取り組めるよう、プロセスごとに「問題解決カード」を設け、学習の進み方や学び方を示している。	○学習意欲を高められるよう、巻頭、巻末に、社会で活躍する技術を見付けられる工夫をしている。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、学習内容の流れを「知識・技能の習得」「問題解決」「社会に生かす」と統一的に示している。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習が系統的に進められるよう、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んで配置している。	○学習内容の理解を深められるよう、各内容の特質に応じて偏りなく、分量を配分している。	○情報活用能力を高められるよう、イラストや図式を用いて、多くのページ数を配分し、掲載している。		
3 表 記 ・ 表 現 ・ 造 本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容が身に付けられるよう、巻末に専門用語について「用語解説」で解説している。	○見やすく、読みやすいよう、本文の文字サイズを20%ほどアップし、文章も簡潔に表現している。	○見やすく、読みやすいよう、単語が途中で改行されないように工夫している。		
	(2) 児童・生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習意欲を高められるよう、随所に、親近感のある生徒のキャラクターの吹き出しで示している。	○実生活の課題として捉えられるよう、生徒同士、生徒と先生の吹き出しによる対話形式で示している。	○学習内容に親しめるよう、各項の脚注にその内容に関連した豆知識を掲載している。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○簡単なプログラミングをいつでも体験できるよう、巻末に切り取り式で「今すぐできる！プログラミング手帳」を付録としている。	○実習の基礎技能や工具の安全な操作法を身に付けられるよう、手軽に持ち運びできる「技術ハンドブック」にまとめている。	○見通しを持って学習に取り組めるよう、見開きや折り込み頁を取り入れている。		
概要		技術の見方・考え方を働かせた深い学びになるよう、ガイダンスで既存の技術の工夫をわかりやすく読み取る工夫がされているほか、問題解決がプロセスに応じて進めることができるよう配慮している。	意欲的に学習課題に取り組めるよう、社会で活躍する技術を写真資料から見付けさせたりするなどの配慮をしている。	学習で習得した知識や技術を活用して、生活を工夫したり創造したりできるよう、学習内容の随所に、科学的根拠を示す資料や言語活動を促す課題を掲載するとともに、情報教育に多くの頁を割く配慮をしている。		



# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[技術・家庭（家庭分野）]

	発行者名	2 東書	6 教図	9 開隆堂		
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○学習したことを活用できるよう、各領域の「学習のまとめ」に「生活に生かそう」を設定している。 ○思考力を高められるよう、活動の中に、自分の考えや仲間の意見を整理する方法を掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、「考えてみよう」「体験してみよう」など活動的なワークを設定している。 ○進んで問題解決に取り組めるよう、章末に、問題解決のためのステップと課題設定のヒントを掲載している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、毎時間ごとの初めに、身近な課題を掲載している。 ○身に付けた知識・技能を活用できるよう、学習のまとめごとに「ふり返し」と「生活にいかそう」の頁を設定している。		
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○基礎的・基本的な技能が身に付けられるよう、実習の単元の後に、学習の振り返りができる「いつも確かめよう」の頁を掲載している。 ○興味・関心を持てるよう、多様な種類の布を使った教材を取り上げている。	○進んで問題解決に取り組めるよう、実習題材に、発展例や市販品との比較、課題の原因を考えさせるコーナーが掲載されている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、章の導入で、「自立度チェック」のコーナーを設定している。	○意欲的に学習に取り組めるよう、「やってみよう」「考えてみよう」などの体験、実習、話し合い活動等を設定している。 ○学習したことを深められるよう、調理実習例に、「調理方法Q&A」コーナーを設定している。		
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、「私のオリジナル」のコーナーを設定し、製作の工夫例を掲載している。 ○基礎的・基本的な技能が身に付けられるよう、表紙裏に、実習の手順や方法等の動画が参照できるQRコードを掲載している。	○学習意欲を高められるよう、調理実習の単元で、実習内容を大判の写真で示している。 ○基礎的・基本的な知識や技能を身に付けられるよう、実習題材の手順等の動画が参照できるQRコードを掲載している。	○基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう、全ての実習題材の手順等の動画が参照できるQRコードを掲載している。 ○高齢者との関わりに関心を持てるよう、中学生と高齢者の交流場面を取り上げている。		
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○興味・関心が高められるよう、身近な「食生活」の内容を教科書の前半に位置付けている。 ○見通しを持って学習を進められるよう、教科書の冒頭に、ガイダンスの頁を設定し、自分の生活のチェックシートを掲載している。	○学習したことを深められるよう、該当する内容にリンクマークを付し、関連する他教科等を示している。 ○学習意欲を高められるよう、各章末に、「センパイに聞こう！」のコーナーを設定している。	○学習したことを深められるよう、該当する内容に、「リンク」「他教科」マークで、関連する分野等を示している。 ○学習意欲を高められるよう、将来の職業選択の参考となる職業人からのメッセージを「先輩からのエール」に掲載している。		
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○意欲的に学習に取り組めるよう、折り返し頁等に、実物大の食品等の写真を掲載している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、巻末に、「防災・減災手帳」と「子どもの視界体験眼鏡」を綴じ込んでいる。	○学習したことを深められるよう、学習のまとめごとに、自己評価を書き込める「振り返る」コーナーを設定している。 ○興味・関心が高められるよう、織り込み頁に、原寸大の食品の写真を掲載している。	○進んで問題解決に取り組めるよう、「関心を高める」「学習課題に取り組む」「生活にいかす」と学習過程全体を統一している。 ○学習の見通しを持てるよう、調理実習の手順の写真を横並びに配置し、大きく掲載している。		
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学んだことを活用できるよう、食では、調理実習の題材と関連する献立を紹介している。	○意欲的に取り組めるよう、実習課題を基礎的・基本的な内容の練習題材から、発展的内容へ系統的に配列している。	○生活習慣病の学習に無理なく取り組めるよう、自分の取組を記入できる表や他教科と関連させた資料を掲載している。		
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○学習内容を理解できるよう、ユニバーサルデザインのフォントやカラーを採用している。	○学習内容を理解できるよう、キーワードの配色や行間に配慮している。	○情報が伝わりやすいよう、ユニバーサルデザインフォントの書体や識別しやすい配色を採用している。		
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○学習内容を理解できるよう、簡潔な文章で表現し、中学校以降で学習する常用漢字にはふりがなを付けている。	○学習内容を理解できるよう、簡潔な文章で表現し、吹き出しは親しみやすい言い回しにしている。	○文章の意味を理解しやすいよう、1つの単語が行をまたがないように調整している。		
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○長期の使用に耐えられるよう、製本を工夫し、裏写りにくい、軽い紙を使用している。	○3年間の使用に耐えられるよう、表紙を防水加工し、汚れにくく丈夫さが長持ちするようにしている。	○手に取りやすいよう、軽量の用紙を使い、1頁当たりの重量を抑えている。		
概要		○興味・関心が高められるよう、「食生活」の内容を教科書の前半に位置付けている他、調理に関する参考例を取り上げるとともに、実感を伴う食品の実物大の写真を掲載している。	○意欲的に問題解決できるよう、自分の課題を設定するときのヒントや、問題解決に向かうステップを提示し、流れに沿って学習できるようにしている。	○意欲的に学習に取り組めるよう、導入段階から生活にいかす段階まで、課題解決を中心とした構成になっている。また、QRコードから参照できる動画を豊富に掲載し、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けられるようにしている。		

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[英語その1]

	発行者名	2 東書	9 開隆堂	15 三省堂	17 教出	38 光村
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○身に付けた技能を活用できるよう、即興的に伝え合う活動を設定している。 ○表現力を高められるよう、「Unit Activity」で4技能統合型の活動を設定している。	○身に付けた技能を活用できるよう、「OurProject」コーナーを設けている。 ○表現力を高められるよう、各単元毎に会話を中心とした「Interact」を設定している。	○学習の見通しを持てるよう、習得から活用という流れを確認できるようにしている。 ○知識及び技能が習得できるよう、多くの絵を使用できる「Drill」コーナーを設定している。	○身に付けた技能を活用できるよう、巻末に話す活動を中心とした「Activity Plus」を設定している。 ○表現力を高められるよう、即興で伝え合う言語活動を各単元に設定している。	○学習したことを深められるよう、単元の最後で自分と仲間の考えを共有する場面を設定している。 ○表現力を高められるよう、話す活動を中心とした「Story Retelling」を巻末に設定している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○学習意欲を高められるよう、辞書の使い方や単語の覚え方を説明した「学び方コーナー」を設定している。 ○グローバルな見方・考え方ができるよう、日本の伝統や文化に関する題材を取り上げている。	○学習内容に親しめるよう、新出表現の導入を2コマのマンガ形式で示す場面を設定している。 ○異文化に対する興味・関心を高められるよう、様々な人物・文化・国を幅広く取り上げている。	○意欲的に学習できるよう、英語学習の参考となる情報が含まれた「For self study」を設定している。 ○グローバルな見方・考え方ができるよう、世界の様々な地域の題材を取り上げている。	○意欲的に学習できるよう、英語学習のきまりを学べる「How to study」や「Tips」を設けている。 ○グローバルな見方・考え方ができるよう、日本や外国の文化等を幅広く取り上げている。	○意欲的に学習できるよう、各単元のはじめに、聞いたり、映像を見たりする活動を設定している。 ○興味・関心を高められるよう、世界の様々な地域の題材を取り上げている。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○興味・関心を高められるよう「学び方コーナー」を設けている。 ○小学校で学んだことを生かせるよう、小学校や前学年で学習した内容を振り返る単元を設定している。	○興味・関心を高められるよう、導入部分で、2コマのマンガ形式の対話場面を設けている。 ○意欲的に学習できるよう、音読の回数をもとめて確認できる記入欄を設けている。	○興味・関心を高められるよう、身近な話題を題材として取り上げている。 ○学習内容を理解できるよう、知識を習得する「GET」と活用する「USE」を設けている。	○興味・関心を高められるよう、巻末の「Can-Do 自己チェックリスト」で自己評価できるよう工夫している。 ○意欲的に学習できるよう、多様な英語の学習方法を紹介している。	○興味・関心を高められるよう、有名人や実物の写真を掲載し、イメージしやすい工夫している。 ○自分や地域のことについて表現できるよう、発展的な活動を設定している。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○小学校で学んだことを生かせるよう、小学校で学んだ文法事項や単語に「小」のアイコンを付している。 ○指導と評価の一体化が図られるよう、各単元の巻頭に学習到達度目標を設定している。	○小学校で学んだことを生かせるよう、「Get Ready」コーナーを設定している。 ○身に付けた技能を活用できるよう、即興的な対話やスピーチの場面を設定している。	○小学校で学んだことを生かせるよう、小学校で体験した場面や状況を設定している。 ○基礎的・基本的な事項を身に付けられるよう、単語や会話を進める表現が巻末にまとめられている。	○小学校で学んだことを生かせるよう、様々な活動をを用いて復習できる構成となっている。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、学習に対するアドバイスやヒントを掲載している。	○小学校で学んだことを生かせるよう、「学び方ガイド」を設定している。 ○学習内容に興味・関心を持てるよう、帯教材のテーマを工夫している。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○見通しを持って学習できるよう、目的・場面・状況を把握するための「Preview」を単元の冒頭に設定している。 ○身に付けた知識を活用できるよう、複数の単元を通して、4技能統合型の活動を設定している。	○見通しを持って学習できるよう、教材の配列をパターン化している。 ○学習状況を把握できるよう、巻末に「できるようになったこと」リストを設けている。	○見通しを持って学習できるよう、各単元の冒頭に言語活動や基本的な表現を明示している。 ○学習内容を理解できるよう、学んだことをまとめて振り返る活動を単元末に設定している。	○見通しを持って学習できるよう、各単元のパート毎の目標が明記されている。 ○要点を振り返ることができるよう、単元末に文法のまとめを掲載している。	○見通しを持って学習できるよう、単元のストーリーを予測、part、Goalという流れで統一している。 ○意欲的に学習に取り組めるよう、日常生活の中での具体的なやりとりの場面を設定している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習意欲を高められるよう、言語活動について身近な場面を設定している。 ○全技能をバランスよく高められるよう、単元内で4技能のそれぞれを活用する活動が設けられている。	○学習意欲を高められるよう、段階的に全技能を活用する構成となっている。 ○知識・技能を活用できるよう、4技能統合型の自己表現活動を随所に設けている。	○学習意欲を高められるよう、習得から活用まで段階的な言語活動が設定されている。 ○学習内容を理解できるよう、各単元で、既習事項を振り返ることができる構成となっている。	○学習意欲を高められるよう、巻末に語彙や表現を効果的に学べる資料を設けている。 ○知識・技能を活用できるよう、4技能統合型の活動を各単元に設定している。	○学習意欲を高められるよう、できたことを振り返るための項目が、単元毎に設けられている。 ○学習したことを活用できるよう、4技能統合型の表現活動を繰り返し設定している。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○語句や文を書きやすいよう、入門期の単元に小学校と同じ四線を取り入れている。 ○文法事項を理解できるよう、キーセンテンスの重要な個所を太文字にしている。	○身に付ける技能を意識して学習できるように、4技能5領域を示すマークを表示している。 ○文法事項を理解できるよう、品詞毎に色分けされた「英語のしくみ」コーナーを設けている。	○「読む」「書く」学習に無理なく取り組めるよう、小学校と同じ手書き風文字を使用している。 ○学習の進度を把握できるよう、章ごとに見出しを色分けしている。	○「読む」「書く」学習に無理なく取り組めるよう、小学校と同じ手書き風文字を使用している。 ○音読回数や単語の習得状況を確認できるよう、各ページに記入できる欄を設けている。	○重要な箇所を判別しやすいよう、基本文を太線で囲み、他の情報と区別している。 ○文法事項を理解できるよう、主語と動詞を色で区別している。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○見通しを持って学習できるよう、表紙に学習内容と学習目標を併記している。 ○学習意欲を高められるよう、他教科との関連があるページに教科名を日本語で記載している。	○言語活動にスムーズに取り組めるよう、日本語で手順が示されている。 ○まとまりのある英文を読みやすいよう、各段落に番号を付している。	○まとまりのある英文を読むことができるよう、場面や状況を日本語で説明している。 ○話すことに段階的に取り組めるよう、学習過程を細かく設定している。	○見通しを持って学習できるよう、各ページの初めに、学習課題と本文の概要が日本語で示している。 ○文法事項を理解できるよう、基本文の隣に文法の説明を分かりやすく示している。	○見通しを持って学習できるよう、年間の学習内容を見やすく図式化している。 ○学習内容を理解できるよう、単元末に英語の学習方法におけるQ&Aを掲載している。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○イラスト、写真、図が見やすいよう、A4判の大きさにしている。	○言語活動で使いやすいよう、巻末の「アクションカード」が大きめに作られている。	○自分の考えや調べたこと等を書きこめるようAB版サイズにしている。	○語彙や表現を効果的に学習できるよう、巻末資料にマスキングシートを添付している。	○即興的なやりとりができるよう、教材の配置を工夫している。
概要		コミュニケーション能力を身に付けられるよう、効果的な言語活動を取り入れている。また、学習のポイントを押さえるためのコーナーを設け、効果的な学習方法が身に付くよう工夫している。	コミュニケーション能力を身に付けられるよう、見通しと振り返りを重視した構成になっている。また、即興的な対話やスピーチの場面が設定されており、生徒が身に付けた知識や技能を活用できるよう工夫している。	コミュニケーション能力を身に付けるよう、見通しを持って学習できるよう章や単元を構成している。また、グローバル化を意識した題材が取り入れられており、生徒が興味・関心を持てるよう工夫している。	コミュニケーション能力を身に付けるよう、効果的な言語活動を取り入れている。また、身に付けた技能を活用できるよう、即興で伝え合う言語活動を各単元に設定している。	コミュニケーション能力を身に付けるよう、4技能5領域の活動を意図的に取り入れている。また、見通しを持って学習に取り組めるよう、冒頭部分で教科書の構成について説明するなど工夫している。

教科用図書研究調査報告書

種目[英語その2]

	発行者名	61 啓林館				
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○主体的・対話的で深い学びにつながるよう、4技能5領域を統合的に活用する「Project」を設定している。 ○表現力を高められるよう、読んだ英文について話したり、書いたりする言語活動を設定している。				
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○意欲的に学習できるよう、題材に関する付加情報を紹介するコラムを設定している。 ○グローバルな見方・考え方ができるよう、様々な国の文化等を取りあつかっている。				
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○興味・感心を高められるよう、ねぶたや田んぼアート等、青森県の問題を扱っている。 ○発展的な学習につながるよう、単元末に「More information」を設定し、学習が深まる工夫をしている。				
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○小学校で学んだことを生かせるよう、小学校で学んだ単語や表現を1年生の最初に設定している。 ○身に付けた知識や技能を活用できるよう、見開き1ページで4技能を扱っている。				
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○見通しを持って学習できるよう、冒頭部分で教科書の使い方について説明している。 ○身に付けた知識や技能を活用できるよう、全ての単元の構成を統一している。				
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○学習意欲を高められるよう、キーセンテンスに簡単な説明を付けたり、各言語活動に例文を記載したりしている。 ○学習したことを活用できるよう、4技能統合型の表現活動を繰り返し設定している。				
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○「読む」「書く」学習に無理なく取り組めるよう、小学校と同じ手書き風文字を使用している。 ○身に付ける技能を意識して学習できるよう、4技能5領域を示すマークを表示している。				
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○英単語を確認したいところだけ確認できるよう、QRコードを掲載している。 ○深い学びにつながるよう、各Partで学習内容の背景や語句について説明する[Notes]コーナーが設けられている。				
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○扱いやすく、持ちやすいよう軽量化し、造本している。				
概要		コミュニケーション能力を身に付けるよう、複数の技能を統合した言語活動を随所に取り入れている。また、グローバルな見方・考え方ができるよう、様々な国の文化等を取りあつかっており、生徒が興味・関心を持てるよう工夫している。				

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[道徳その1]

	発行者名	2 東書	17 教出	38 光村	116 日文	224 学研
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○多くの視点で物事を考えられるよう、巻頭に「話し合いの手引き」を掲載している。 ○自分との関わりで道徳的価値を理解できるよう、役割演技や体験的な学習を取り入れた頁を掲載している。	○見通しを持って学習を進められるよう、全学年で巻頭に道徳のオリエンテーションの頁を見開きで掲載している。 ○自分との関わりで道徳的価値を理解できるよう、同一中学校を舞台とした教材をシリーズとして3年間掲載している。	○多くの視点で物事を考えられるよう、教材の最後に、見方を広げ、考えを深める観点を示している。 ○人間としての生き方についての考えを深められるよう、巻末に学習したことに対する自分の気づきを書く欄を設けている。	○多くの視点でいじめ問題を考えられるよう、いじめを直接的、間接的に扱った教材と特設頁とを組み合わせて内容の重点化を図っている。 ○いじめ問題と真剣に向き合えるよう、いじめに関わる教材の前に、意識付けを図る問いを掲載している。	○自ら課題を考え、解決できるよう、教材の最初に教材番号と教材名に加え、キーワードを記載している。 ○道徳的価値に関する考えを深められるよう、教材の最後に自己を見つめるきっかけとなる発問例を示している。
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○情報機器を適切に扱うことができるよう、情報機器の使い方と友情とを関連させた教材を掲載している。 ○思いやりの心を持つことができるよう、福祉・ボランティアに関する教材を複数掲載している。	○問題意識を高め、話し合えるよう、写真や歌詞、絵本など、多様な教材を掲載している。 ○社会の構成員の一員として、意欲的に課題解決に取り組めるよう、全学年で自然災害に関する教材を掲載している。	○環境問題など現代的な諸課題について学びを深められるよう、教材と特設頁を組み合わせて掲載している。 ○いじめをしない、させない、見過ごさない態度を身に付けられるよう、全学年にいじめに関連した教材を掲載している。	○いじめ問題に対応する力を身に付けられるよう、全学年で、いじめ防止の知識・技能を学ぶ特設頁を掲載している。 ○情報モラルについて深く考えられるよう、全学年で教材と特設頁を組み合わせて掲載している。	○いじめ問題に対応していく力が育つよう、全学年で、いじめ防止に関連する教材を複数取り上げている。 ○現代的な諸課題について学ぶことができるよう、健康教育、消費者教育など、3学年に渡って多様な教材を掲載している。
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○発達の段階に応じて視点を広げられるよう、1年生で郷土、2年生で国、3年生で世界の国々に関わる教材を掲載している。 ○見通しを持って学習を進められるよう、巻頭に道徳の授業のオリエンテーションの頁を複数枚設けている。	○新入生が学校生活に適應できるよう、年度初めに礼儀や節度、節制などの内容項目に関する教材を掲載している。 ○郷土を愛する態度を身に付けられるよう、全学年で巻末の特設頁に本県出身者の言葉を掲載している。	○興味・関心を高めながら道徳的価値について考えられるよう、漫画を用いた教材を掲載している。 ○生き方について考えを深められるよう、巻末に様々な分野で活躍する人物の直筆メッセージを掲載している。	○興味・関心を高められるよう、学校行事や校外学習と関連した教材を複数掲載している。 ○学習したことを積み重ね、振り返られるよう、分冊の道徳ノートでは、全教材について、1教材を1頁にまとめている。	○学習に対する興味・関心を高めることができるよう、本県に関わる人物や伝統文化についての教材を掲載している。 ○良好な人間関係を構築する力を身に付けることができるよう、自己理解や他者理解を進めるための特設頁を設けている。
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○他教科で学んだことを道徳の学習に生かせるよう、教材名の下に他教科との関連を示している。 ○意欲を持って学習できるよう、実態に合わせて差し替えられる付録教材を掲載している。	○いじめ防止への思いを持ち続けられるよう、いじめを扱っている教材を1学期と2学期に1つずつ配置している。 ○意欲を持って学習できるよう、巻末に補充教材を5つ掲載している。	○道徳的価値の理解を更に深められるよう、巻末に、現代的な課題や他教科との関連を教材ごとに示している。 ○豊かな生活経験を基に考え議論できるよう、補充教材として小学校の道徳教材を掲載している。	○家庭の協力を得て道徳的価値を深められるよう、分冊の道徳ノートの巻末に、保護者記入欄を設けている。 ○道徳的価値の理解を深められるよう、巻末に、各教科等道徳教育との関連を示している。	○よりよく生きることについて考えられるよう、今を生きる人や先人の生き方を題材にした教材を複数掲載している。 ○道徳的価値について考え、議論できるよう、教材に、多様な学びを展開できる特設頁を設けている。
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○学習に意欲的に取り組めるよう、印象的な大判の写真を用いている。 ○自分の学びを振り返られるよう、巻末に、学期毎の学習内容や次の学期の目標を書く頁を設けている。	○人間としての生き方について考えを深められるよう、教材の次に、役割演技など体験的な学習を設けている。 ○将来の姿に希望を持てるよう、巻末に、今後の生活への意欲、家族や教員からのメッセージを記入する頁を設けている。	○見通しを持って学習できるよう、教材の最初に、内容項目を明示している。 ○自己の成長や課題を振り返られるよう、巻末に、年間を3つの期間に分け、考えを書くことができる頁を折り込んでいる。	○自分との関わりで道徳的価値を理解できるよう、問題解決的及び体験的な学習の進め方を示した特設頁を設けている。 ○生き方について考えを深められるよう、分冊の道徳ノートに、道徳的価値に迫る発問や、自分で課題を考える欄を設けている。	○1年間の自分の成長を自覚できるよう、巻頭に「マイプロフィール」、巻末に学びの振り返りを記入する特設頁を設けている。 ○将来への夢や希望を持てるよう、スポーツに関わる教材を複数時間連続させて配列している。
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○いじめ防止の意識を高められるよう、いじめと生命の尊さに関わる教材を連続3時間扱いとし、重点化を図っている。 ○考え、議論する時間を確保できるよう、全ての教材を4頁以内に収めている。	○考え、議論する時間を十分に確保できるよう、短い読み物教材、図や写真を多く用いた教材を取り上げている。 ○自分との関わりで道徳的価値について考えられるよう、学校行事や体験活動等と関連した教材を掲載している。	○生命を尊重する態度を身に付けられるよう、生命の尊さを扱う教材を、全学年3つずつ配置し、重点化を図っている。 ○段階を踏んで視点を広げられるよう、3つの期間に分けた最初の頁には、語りかける詩が掲載されている。	○防災などの現代的な諸課題について学びを深められるよう、教材の内容理解を助ける特設頁を設けている。 ○道徳を学習する意味を感じられるよう、教育活動との関連を考慮し、教材を適切な時期に配置している。	○生命の尊さについて重点的に学習できるよう、全学年に、教材を3つずつ配置している。 ○視野を広げて考えられるよう、自分の考え方や心情を振り返ることができる特設頁を綴じこんでいる。
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○文意が捉えやすくなるよう、「考えてみよう」のコーナーでは、文節の区切りで改行している。 ○難しい語句の意味を確認できるよう、教材と脚注の間を罫線で仕切り、解説する語句に番号が付けられている。	○難しい語句の意味を理解できるよう、語句に番号を付け、異なる字体で大きく、見やすい表記にしている。 ○教材の内容を理解しやすいよう、長い教材を上段と下段に分けている。	○教材文を意欲的に読むことができるよう、教材文には発行者独自の字体を使っている。 ○4つの視点を理解できるよう、教材名の上に、視点をマークで示している。	○難しい語句の意味を確認し、教材文の内容を理解できるよう、解説する語句にマークを付けている。 ○難しい語句の意味を理解できるよう、脚注の語句を青色にし、他の語句と区別している。	○教材の内容が強く印象付けられるよう、教材名を、大きく太い字体で表している。 ○教材の内容を理解しやすいよう、文章量に応じて、1学年では、教材文を上段と下段に分けて掲載している。
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○関心・意欲を高められるよう、教材名の下に、内容に関連する漫画を掲載している。 ○内容を正しく理解し、思考をより深められるよう、随所で記号や図の色分けを行っている。	○学習の見通しを持てるよう、教材名の下に、道徳的価値への意識付けとなる問いを記載している。 ○学習意欲を高められるよう、生命や自然、崇高なものとの関わりに関する教材に、写真を見開きで掲載している。	○考え、議論する活動に取り組めるよう、巻頭に、対話の例をイラストで示している。 ○考え、議論する活動に取り組めるよう、巻末に、キーワードや生活に関わるテーマを教材別に示している。	○振り返りができるよう、分冊の道徳ノートの全教材に、自己評価のためのスケールを付けている。 ○見通しを持って学習を進められるよう、全教材の最初に、内容項目を端的に示した言葉や記号を掲載している。	○自分との関わりで道徳的価値を理解できるよう、教材の後に、役割演技やアンガーマネジメントの方法を説明している。 ○学習内容を振り返ることができるよう、全ての教材が見開きで始まっている。
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○考えを深められるよう、全教材の頁下部に、自分の考えを記入する「つぶやき」コーナーを設けている。 ○思考を可視化し、文章化できるよう、巻末に心情の変化を示す心情円や書き消し可能なホワイトボード用紙を掲載している。	○自己の生き方についての考えを広げたいけるよう、全学年の巻末に、「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」を掲載している。 ○教科書を開いたまま学習を続けられるよう、表紙に柔らかい紙を使用している。	○計画的に学習が進められるよう、教材を3つの期間ごとに色を区別して掲載している。 ○自分の考えを広げたいけるよう、巻末に、補助教材や地域にゆかりのある教材を扱っている。	○ウェブサイトにある資料を参考にして考えを深められるよう、目次欄にQRコードを設けている。 ○持ち運びしやすいよう、B5判で、本冊と分冊の道徳ノートが一体となった、ブックインブック形式で製本している。	○教材に興味・関心を持てるよう、大判の写真やイラスト等が掲載可能なAB判を採用している。 ○難しい語句を理解できるよう、その語句のすぐ下の脚注に意味を説明している。
概要		見通しを持って学習を進められるよう、巻頭にオリエンテーションの頁を設けている。また、いじめ防止の意識を高められるよう、いじめに関わる教材を連続3時間扱いとし、重点化を図っている。	考え、議論する時間を十分に確保し、道徳的価値を理解することができるよう、短い読み物や漫画、写真、歌詞、絵本など、多様な教材を掲載している。	1年間の学びを振り返り、物事を広い視野から考え、人間としての生き方についての考えを深められるよう、巻末に、見方を広げ、深める観点を示したり、自分の気づきを書く欄を設けたりしている。	道徳的価値を理解できるよう、分冊の道徳ノートに話し合いの記録を書き込む欄を設けている。また、いじめ防止の態度を身に付けられるよう、教材の他にいじめについての知識・技能を学ぶ特設頁を組み合わせて掲載している。	道徳的価値に関する考えを深めることができるよう、教材の最後に自己を見つめるきっかけとなる発問例を示したり、教材の次の頁に多様な学びを展開できる特設頁を設けたりしている。

# 教科用図書研究調査報告書

## 種目[道徳その2]

	発行者名	232 廣あかつき	233 日科			
1 内容・程度	(1) 学習指導要領の趣旨を生かす工夫や配慮がなされているか。	○自分との関わりで深く考えられるよう、分冊の道徳ノートに、自分の考えを書く欄を複数設けている。 ○道徳的価値や人間としての生き方について深く考えられるよう、教材の最後に、歴史上の偉人や著名人の言葉を掲載している。	○道徳的価値について自ら考えられるよう、教材文の終わりは問いを生み出す表現としている。 ○自他のよりよい生き方について考えを深められるよう、LGBTに関する教材を取り上げている。			
	(2) 内容の選択や精選は適切であり、全体の調和がとられているか。	○いじめ防止の態度を身に付けることができるよう、内容項目の自主、自律、自由と責任、思いやり、感謝、生命の尊さ、よりよく生きる喜びに関する教材を全学年に3つずつ掲載している。 ○情報機器を適切に扱うことができるよう、巻末に特設頁を設けている。	○人間としての生き方についての考えを深められるよう、巻頭で、見開き頁全体に写真や絵と詩を掲載している。 ○自分自身や身近な人、集団や社会との関わりを振り返られるよう、教材についての知識を深める特設頁を設けている。			
	(3) 地域の実態や児童生徒の興味・関心、発達の段階に応じる工夫や配慮がなされているか。	○現代的な諸課題に関しての考えを深めることができるよう、巻末に特設頁を設けている。 ○見通しを持って学習を進めることができるよう、巻頭に道徳の授業のオリエンテーションの頁を掲載している。	○郷土の文化と伝統を愛する態度を身に付けられるよう、全学年に二つずつ、伝統文化に関する教材を掲載している。 ○興味・関心を高められるよう、3学年に渡って同一の登場人物を取り上げた教材を掲載している。			
2 組織・配列・分量	(1) 各内容相互の関連性に配慮し、系統的、発展的に組織されているか。	○学習した内容を深められるよう、発展的な資料を全学年3つ掲載している。 ○人間としての生き方について考えを深められるよう、全学年に、著名人の実話を基にした教材を掲載している。	○道徳的価値の理解を深められるよう、教材の次に、関連した資料を複数掲載している。 ○自己の成長を自覚できるよう、巻末に、年間の道徳の学習と自らの心の成長を振り返る頁を設けている。			
	(2) 効果的に授業が展開できるよう配列されているか。	○道徳的価値への理解を深められるよう、教材の最後に、考え、議論するめあてや発問が示されている。 ○学びの深まりを自覚できるよう、分冊の道徳ノートの巻末部分に、学習の様子や振り返りを記録する頁を設けている。	○人間としての生き方について考えを深められるよう、教材の最後に、道徳的価値に迫る発問を掲載している。 ○社会から差別や偏見を無くそうとする態度を身に付けられるよう、各学年に、差別の解消に関わる教材を掲載している。			
	(3) 各分野、領域等の分量及び配分は適切であるか。	○生命の尊さを重点的に学習できるよう、全学年に、3つずつ教材を掲載している。 ○道徳的価値の理解を深められるよう、分冊の道徳ノートに、資料の頁と考えを書く頁が全教材分用意されている。	○道徳的価値の理解を深められるよう、教材を内容項目ごとに配置している。 ○いじめ防止について考えられるよう、全学年、いじめに関わる教材を掲載している。			
3 表記・表現・造本	(1) 文字・記号・用語・計量単位等の表記は適切であるか。	○教材文を意欲的に読むことができるよう、1学年は文字サイズを大きくして、学年の発達段階に配慮している。 ○見通しを持って学習ができるよう、4つの視点をマークで示している。	○興味・関心を高められるよう、資料となる新聞記事や手紙などの字体を、教材文のものとは変えて掲載している。 ○学習内容を理解しやすいよう、教材の最後に深く考えさせる問いを大きく太い文字で示している。			
	(2) 児童生徒が理解しやすい適切な表現になっているか。	○分冊の道徳ノートを効果的に活用できるよう、教材名の下に、該当する頁番号を示している。 ○道徳的価値の理解を深められるよう、分冊の道徳ノートは、見開きで、考えを書き込む頁を掲載している。	○見通しを持って学習できるよう、巻頭部分に、授業の流れや内容、取り組み方を見開き頁で紹介している。 ○教材の内容について理解を深められるよう、教材の後に、関連資料を掲載している。			
	(3) 使用上の利便性に配慮し造本されているか。	○分冊の道徳ノートを取納できるよう、教科書の背に厚みをもたせている。 ○見やすく、親しみやすさを感じることができるよう、大きなイラストを扱える横広なAB判を採用している。	○道徳的価値を理解できるよう、巻末に、学習指導要領対応表を掲載している。 ○教材名を確認しやすいよう、奇数頁左上に、教材名を示している。			
概要		自分との関わりで道徳的価値について深く考えることができるよう、資料の頁と考えを書く欄が複数設けている頁を全教材分用意している。	道徳的価値や人間としての生き方について、自ら考え、深めることができるよう、教材文の終わりは問いを生み出す表現としている。			